



International Luge Federation

**IRO
INTERNATIONAL
LUGE REGULATIONS
- ARTIFICIAL TRACK -**

2012 Edition

www.fil-luge.org

Approved at the 60th FIL Congress on June 15, 2012
in Riga / Latvia

2012年版
国際リュージュ規則・IRO (Internationale Rennrodelordnung)
ー人工凍結トラックー

第1条 一般規定

第2条 FIL 公認競技会、委託

1. FIL 公認競技会
2. FIL 公認競技会の委託手続き

第3条 競技規則

1. 競技種目
2. 競技滑走
3. 参加資格規定
4. 年齢規定
5. シードグループ
6. 競技プログラム
7. キャンセル、競技会時間計画
8. トレーニングへの参加許可
9. 競技会への参加許可
10. ランキング

第4条 競技管理、ジュリー、技術代表、国際審判員

1. 競技管理
2. ジュリー
3. 技術代表
4. ジュリーと技術代表との共同業務
5. 国際審判員

第5条 そりと競技用具

1. そりに関する一般規定
2. 競技用具に関する一般規則
3. スタート番号

第6条 医療サービス

第7条 広告規定

1. 適用、測定方法
2. 競技服
3. 防護ヘルメット
4. バイザー
5. 帽子、ヘアバンド、その他のかぶり物
6. スタート番号
7. 競技靴
8. 手袋
9. 競技そり
10. 選手
11. 許可されない広告

第8条 トレーニング、体重測定(ウェイト)、各許容重量

1. 国際トレーニング・セッション
2. 有料トレーニング
3. 公式トレーニング
4. 体重測定(ウェイト)
5. 各許容重量

第9条 競技準備

1. 参加登録
2. 参加登録料
3. ドロー

第10条 スタート、フィニッシュ、競技記録

1. スタート
2. スタートでの検査
3. フィニッシュ
4. フィニッシュでの検査
5. 一般規則
6. 計時
7. 競技記録

第11条 失格、抗議

1. 規定違反理由
2. 抗議

第12条 称号授与、表彰式

1. 世界チャンピオンの称号
2. 大陸チャンピオンの称号
3. 滑走が少なかった場合の称号授与
4. 証書
5. メダル
6. 競技者ならびに役員へのピン授与
7. 栄誉への贈答と記念品
8. 表彰式と大会終了

第13条 最終規定

補足：

1. 人工凍結リニュージュ・トラックに関する規約
2. FIL 国際審判員教育に関する規則
3. オーディオビジュアル・メディアの権利に関する規則
4. オリンピック競技規則
5. 各選手の重量換算表

第1条 一般規定

1. 国際リュージュ競技規則人工凍結トラック（IRO 人工凍結トラック）は、FIL 選手権大会およびFIL 国際競技会を含む人工凍結トラックで開催される全てのリュージュ競技大会を整然と実施するための規則である。この規則は、オリンピック冬季競技大会（OWS）でのリュージュ競技に関するものも有効である。補足4を参照。
2. 主催者、運営組織と同様に参加各国、競技団体、チーム、選手、審判員、そして全スタッフは、人工凍結トラックでの競技会を実施する際に、オリンピック冬季競技大会、FIL 選手権大会、および国際競技大会において、IOC 規則、FIL 規約、あるいはFIL 機関と矛盾しない限りは以下の規則を守り、適用する義務がある。
3. 各国連盟（NF）から登録された選手は、選手が有効なライセンスを所持する限りは、全てのFIL 競技会に参加することができる。
ライセンスは、毎シーズン、FIL に加盟する NF によって、NF の会長あるいは代理者の新しい署名が必要である。
各選手は、以下が確認されなければならない。
 - － NF代表者の署名によって連盟あるいはクラブのメンバーであること
 - － 海外においてはもちろん、リュージュスポーツを行うことに対する保険があること
 - － 12ヶ月以内に受けた医学的検査によって、あるいは競技会で深刻な怪我を受けた後の医学的検査によって、医学的に証明された者であること。さらにスポーツ医学の見地に立って、その選手はリュージュスポーツを行う適正があること
 - － その選手は競技会や公式練習に用いられる主要なリュージュトラックで安全に滑走できると考えられる、基本的なトレーニングを行っている者であることこのライセンスは、FIL の契約と規則、特にIRO とFIL の権利規則および手続き規則が自分に対して拘束力があるものと承認し、選手が全ての規定の内容を承認したことを文書により宣言した後に効力を発する。
4. FIL 競技会を主催する組織委員会は、同意署名によって決定した範囲をカバーする競技会期間中の保険義務を締結する義務がある。FIL に対するいかなる責任も明確に除外される。
このライセンスは、各競技会の始めに競技委員長に提出されなければならない。
5. 全てのNF には、FIL 選手権大会および国際競技大会を、IRO 人工凍結トラックの規則に従って、開催志願する権利がある。開催志願の提出により、該当するNF は、IRO 人工凍結トラック規則およびその他の全ての規約に従うものとする。この規則からの逸脱が有効となるのは、規約に従い権限のあるFIL 機関が、明確にその逸脱を承認した場合に限る。
6. 選手、FIL 役員、各国連盟、医師、コーチ、マネージャー他リュージュ競技への参加者は、FIL 競技会期間やそれ以外でのアンチドーピングコードに従う義務がある。
7. 競技に参加する選手と役員は、スポーツマンシップに則ったフェアな行動をしなければならない。
8. IRO 人工凍結トラック規則とその他のFIL 規則、あるいはFIL 機関の指示との間に矛盾がある場合には、前FIL 規約が異なっていない限りは、IRO 人工凍結トラック規則に権威がある。
9. IRO 人工凍結トラック規則に引用されている“選手”とは、女性および男性双方の競技参加者を示すものである。
10. FIL の競技年度は、7月1日に始まり、翌年の6月30日に終了する。
11. IRO 人工凍結トラックの規則に違反した場合は、失格処分とまたはその他の制裁を受ける。

第2条 FIL 公認競技会、委託

1. FIL 公認競技会

1.1 オリンピック冬季競技大会 (OWS) におけるリ्यूージュ競技

1.2 FIL 選手権大会、順番

1.2.1 世界選手権大会 (FIL WCh)

・オリンピック開催年を除いて、毎年開催する。

1.2.2 コンチネンタル選手権大会

現在 ヨーロッパ選手権大会 (ECh) / アメリカ大陸選手権大会 (APCh)

・全ての競技年度に、ワールドカップの競技内競技として開催する。

1.2.3 世界ジュニア選手権大会 (JWCh)

・毎競技年度に開催する。

1.2.4 ジュニアコンチネンタル選手権大会

現在 ヨーロッパジュニア選手権大会 (JECh) / ジュニアアメリカ大陸選手権大会 (APCh)

・全ての競技年度に、ジュニアワールドカップの競技内競技として開催する。

1.2.5 23 歳以下世界選手権大会

オリンピック冬季競技大会開催年を除き、世界選手権大会の競技内競技として、毎年開催する。

FIL 選手権大会 (開催番号)

公示された選手権大会が中止となった場合でも、選手権大会は連続の回数表示が行われる。

44 回世界選手権大会 2013

44 回ヨーロッパ選手権大会 2013

45 回ヨーロッパ選手権大会 2014

28 回ジュニア世界選手権大会 2013

29 回ジュニア世界選手権大会 2014

34 回ジュニアヨーロッパ選手権大会 2014

35 回ジュニアヨーロッパ選手権大会 2014

2 回アメリカパシフィック選手権大会 2012/13

3 回アメリカパシフィック選手権大会 2013/14

2 回ジュニアアメリカパシフィック選手権大会 2012/13

3 回ジュニアアメリカパシフィック選手権大会 2013/14

1.3 国際競技大会

1.3.1 ワールドカップ (WC)

ワールドカップを複数回として開催することが許可される。(例: 2 週間で 3 大会のワールドカップ)。

1.3.2 チームリレー (WC)

1.3.3 ジュニア・ワールドカップ (JWC)

・4-6 競技

・ユース A カテゴリーは、5 回以上の JWC の競技会から 1 つ少なくすることとする。

1.3.4 ネーション・カップ (NC)

ワールドカップとネーションカップは、1 つの競技会で実施される

1.3.5 3トラックトーナメント (ドライバーネン・トルニー DT)

1.3.6 FIL ユース競技会

1.3.7 その他の国際競技大会

2. FIL 選手権大会と国際競技大会の委託手続き

2.1 FIL 総会は、FIL 選手権及びジュニア世界選手権を早くとも 4 年前に委託する。NF の文書による申請により競技会の委託が行われる。この申請は、書式に従って総会の 12 週間前に FIL 会長に提出されなければならない。

2.2 理事会は、NF の申請に対する評決により、ワールドカップ (WC) 競技会を委託する。

2.3 全てのその他の FIL 競技会は、理事会により承認される。

第3条 競技会規定

1. 競技種目

1.1 FIL 公認競技会では、以下の種目を実施する。

- * 女子一人乗り
- * 男子一人乗り
- * 二人乗り
- * チームリレー (第3条 6.4)
- * ジュニアチーム競技(第3条 6.5)

1.1.1 チームリレーあるいはチーム競技の実施は、FIL 世界選手権、ヨーロッパ選手権及びジュニア世界選手権において義務付けられる。

2. 競技滑走

	一人乗り	二人乗り	リレー/チーム競技
FIL 選手権大会	2	2	1
国際競技会	2	2	1

2.1 1回の競技滑走が取り消された場合、その滑走で生じた失格および転倒による失格は、無効となる。

3. 参加資格

	女子	男子	二人乗り
3.1 FIL 選手権大会	4	4	3
3.2 ワールドカップ	4	5	3
3.3 ネイションカップ 第3条 6.2.2 参照			
各国に許可される追加選手	2	3	2

追加選手には、ワールドカップポイントが与えられない。

3.4 ジュニア・ワールドカップ

	ユースA	ジュニア	合計
男子一人乗り	6	6	最大 10
女子一人乗り	5	5	最大 8
二人乗り	3	3	6

4. 年齢規定

4.1 FIL 競技会は、以下の年齢別クラスで実施される。

- ・一般クラス
- ・ジュニア
- ・ユースA
- ・ユースB
- ・ユースC
- ・ユースD
- ・シニア

4.2 ユースおよびジュニア競技会に参加する選手は、以下の年齢別クラスに属さなければならない。

ジュニア 最高年齢：競技開催年ー20歳の者

最低年齢：競技開催年ー19歳の者

ユースA 最高年齢：競技開催年ー18歳の者

最低年齢：競技開催年ー15歳の者

ユースB 最高年齢：競技開催年ー14歳の者

最低年齢：競技開催年ー13歳の者

ユースC 最高年齢：競技開催年ー12歳の者

最低年齢：競技開催年ー11歳の者

ユースD 最高年齢：競技開催年ー10歳の者

(最低年齢および最高年齢二年齢クラス)

- 4.2.1 シーズンの始めに(7月1日から12月31日まで)開催される競技会において、選手はすでに、翌年1月1日からの競技会で該当する年齢グループに属して、その競技会に参加することとする。
- 4.2.2 JWCにおいて、ユースAクラスの選手は、ジュニアクラスでのスタートが許可される。
- 4.2.3 JWCにおいて、ユースBクラスの選手は、ユースAクラスでのスタートが許可される。
それらの選手は、14kgあるいは16kgのユースB用そり、24kg(2人乗りのユース2人乗り用そり)を使用できる。
- 4.2.4 ユースクラスCおよびDの選手は、各クラスにおいて14kgのユース用そり、24kgのユース2人乗り用そりによってのみスタートする。
- 4.3 オリンピック冬季競技大会、FIL選手権大会および国際競技会の一般クラスにおいて、選手はその競技年度以内に満15歳にならなければならない。
- 4.4 シニア競技大会においては、参加する選手は満35歳になっていなければならない。

5. シードグループ

- 5.1 FIL競技会では、チームリレーとチーム競技を除いて、シードグループは一般クラスとジュニアでは全ての競技種目に出場できる。

チームリレー：シードグループはFIL選手権大会及びオリンピック冬季競技大会のみである。

第3条6.4.6

- 5.2 世界選手権、ワールドカップにおけるシードグループの構成

男子15名

女子10名

ダブルス10チーム

シードグループは、選手名にて登録される。シードグループの選手名はそれぞれの抽選の前にチームキャプテンによって確認される。

- 5.3 ジュニア世界選手権、ジュニアワールドカップにおけるシードグループの構成

JWChとJWC

グループA =選手名に対する一人乗り12名、ダブルス12チーム

グループB =選手名に対するワールドカップポイントを有する一人乗りあるいはダブルスチーム
その他のグループ=選手名に対するワールドカップポイントを有しない一人乗りあるいはダブルスチーム

シードグループの選手名は、それぞれの抽選の前にチームキャプテンによって確認される。

- 5.4 シード順位の算定

一般クラスにおけるシードグループにおける最新の順位は、直前の3つのワールドカップのポイントによるものである。

ジュニアクラス及びユースAクラスにおいて、シードグループA、Bにおける最新の順位は、ジュニアワールドカップランキングのポイントによるものである。

第1回のジュニアワールドカップでは、前シーズンのジュニアワールドカップ総合順位によるものである。

初出場者はノーシードグループによるスタートとなる。

- 5.5 ジュニア世界選手権、ジュニアワールドカップ：シードグループは、通常それぞれの規定数によって構成される。

選手の欠員が出た場合は、次の選手が繰り上がる。

6. 競技会プログラム

- 6.1 FIL世界選手権大会(一般クラス)

予選滑走

- ・シードグループは予選滑走に参加しない；他のすべての選手は、1回目の競技滑走に対する予選滑走によってスタートポジションが決定される。
- ・スタート順は最新のシードリストに従って、最上位から最下位への順による。仮に複数選手が同ポイントの場合、そのスタート順はジュリーによるドローによって決定される。
- ・ポイントを有しない選手は、ドローに従ってスタートリストの最後に置かれる。

シードグループ：このグループでは、スタート順がドローによって決定される。；ドローの際は、男子のドローは2グループにおいて（1-7、8-15）、女子は1-10、2人乗りは1-10で実施される。

すべての種目において、1回目の競技滑走は以下のように行われる。

男子 1-7、8-15、16-最後、予選滑走の順位に従う

女子 1-10、11-最後、予選滑走の順位に従う

2人乗り 1-10、11-最後、予選滑走の順位に従う

2回目の競技滑走順

男子 25-1 1回目の競技滑走順位に従う

女子 20-1 1回目の競技滑走順位に従う

2人乗り 18-1 1回目の競技滑走順位に従う

2回目の競技滑走に進めない選手は、1回目の競技滑走における順位に従ってランキングされる。

6.2 ワールドカップ（一般クラス）／ネイションカップ

6.2.1 参加資格取得（クオリフィケーション）／ネイションカップ

ネイションカップ及びワールドカップへのクオリフィケーションは、1回滑走で行われる。

- ・クオリフィケーションは、スタート時において男子17名、女子14名、2人乗り10チーム以上（追加選手を除く）の場合、実施される。
- ・ワールドカップへの出場が認められた参加者数に満たない場合、ネイションカップの成績からワールドカップのスタート順が決定される。（6.2.6）
- ・ある選手が終了時間に間に合わない場合は、シードグループの前の最後にスタート割り当てられる。選手が転倒した場合、その選手のスタート順はジュリーによるドローが行われる。

6.2.2 参加

シードグループの選手は、クオリフィケーション／ネイションカップに参加しない。

シードグループ選手が不参加の場合、選手の繰り上げは行わない。

他のすべての選手（追加選手を除く）に対し、ネイションカップがワールドカップのクオリフィケーションとみなされる。

6.2.3 クオリフィケーション／ネイションカップのスタート順

スタート順は最新のシードリストによる。

最初の滑走者は：

男子16位から最下位まで/女子11位から最下位まで/ダブルス11位から最下位まで

その後、シードリストにない選手がスタートする。これらの選手はドローが行われる。追加選手は、ドローに従って、スタートリストの最後に置かれる。

6.2.4 ワールドカップへのクオリフィケーション

男子上位17名、女子14名、ダブルス10チームが、ワールドカップ参加の資格を得る。

シードグループ選手が不参加の場合、参加資格者がその人数だけ増やされる。

◆ 追加選手は、ワールドカップ出場資格を得ることができない。

6.2.5 ワールドカップへの出場

	男子	女子	2人乗り
シードグループ	15	10	10
クオリフィケーション/NC	17	14	10

構成数は、同ポイントや同順位、シード選手の不参加によってのみ調整される。

6.2.6 ワールドカップのスタート順

1回戦

- ・クオリフィケーションの最下位から1位まで
- ・ドロー順によるシードグループ

2回戦

- ・1回戦の結果に従って、最下位から1位まで

仮にネーションカップ/クオリフィケーションがなかった場合、

1回戦

- 最新のシードリストより、最後からシードグループまで
- ドローによるワールドカップポイントを有しない選手
- ドローによるシードグループ

2回戦

- 1回戦の結果による：最下位から1位まで

6.2.7ネーションカップ：参加資格を得られなかった選手に対するワールドカップポイント付与
参加資格を得られなかった選手に対して、以下のワールドカップポイントが付与される。
男子、ネーションカップ18位 … ワールドカップポイント8点 3条10.1による
女子、ネーションカップ15位 … ワールドカップポイント16点 3条10.1による
ダブルス、ネーションカップ11位… ワールドカップポイント20点 3条10.1による
ワールドカップの参加数が調整された場合（6.2.5参照）、ネーションカップ参加選手へのポイントもそれに従って調整される。
追加選手に対しては、ワールドカップポイントは与えられない。

6.3 ジュニア世界選手権大会(JWC)/ジュニアクラスとユースAクラス

1回戦のスタート順

- ◆ グループA 1-12 シードグループ(ドローによる)
- ◆ グループB 13-X ワールドカップポイントランキングによる
- ◆ 残りの選手 新しい選手(ドローによる)

2回戦

- ◆1回戦の順位で、15-1位、16位から最後まで

第1回JWCにおいて、ユースAクラスからジュニアクラスへ移動する選手への規定
(この規定は、全てのシーズンの第1回JWCにのみ適用される)

1回戦のスタート順

- ◆ グループA 1-12 シードグループ(ドローによる)
- ◆ グループB 13-X ワールドカップポイントランキングによる(前年度)
- ◆ 要請される選手 X-X ユースAクラスのランキングによる(前年度)
- ◆ 残りの選手 新しい選手(ドローによる)

(ユースAクラスからジュニアクラスへ移動する選手、クラス替え)

第1回JWC以降の残りシーズンでは、JWCポイントを有しない残りの選手の中で抽選される。

6.3.1FIL ジュニア世界選手権(JWCh)

6.3.1.1 JWCh 進行

- 全ての選手に対する6回の公式練習
- +シード選手以外の選手に対する予備滑走
- +シード選手対する最終滑走(1回)
- シード選手の最終滑走は、種目ごとに実施される。最新のJWCポイントランキングに従って、スタート順が決められる。1-12(男子、女子、ダブルス)

6.3.1.2 予備滑走

シードグループAは、予備滑走には参加しない。全ての競技者は、予備滑走によって競技会1回戦のスタート番号が決定される。

- 最新のシードリストに従ってスタート順が決まり、最上位から最下位までである。同ポイントの場合、ジュリーによるドローである。
- ポイントのない競技者は、ドローによって最終グループに入る。
- JWCポイントを有しない一般クラスのシード外選手は、予備滑走に参加しなければならない。スタート番号は、スタート番号1からといった形で抽選される。

6.3.1.4 ドロー(抽選)

- シードグループA：1回戦の滑走順はドローである。
- JWCポイントを有しない一般クラスの選手が、最新のワールドカップ一般クラスでシードグループにいる場合は、シードグループでドローされる。シードグループAは、この数に増やされる。

6.3.1.4 JWCh のスタート順

1 回戦

- 1-12 シードグループ A(ドローによる)
- 13-最後 予備滑走の順位に従う。(最初から最後)

2 回戦

- 男子 : 25-1 1 回戦の結果に従う
- 女子 : 25-1 1 回戦の結果に従う
- ダブルス : 20-1 1 回戦の結果に従う

6.3.1.5 2 回戦に進めなかった選手は、1 回戦の結果に従って順位が決められる。

6.4 チームリレー競技

6.4.1 参加資格

各国の1リレーチームのみが競技会への参加を許可される。(男子1人乗り1名、女子1人乗り1名、2人乗り1チーム)

- リレー競技へ参加する選手は、WC/NC あるいは世界選手権への参加資格がなければならない。
- リレー競技では、追加選手は許可されない。

6.4.2 登録申請/参加登録

- 競技会前日遅くとも午後5時まで、あるいはその日の最終競技の10分前には、すべての参加国は選手名によってチームを書面で登録しなければならない。遅れてはならない。
- 登録後に正当な理由においては、例えば選手の怪我や病気などに関しては、代替も可能である。
- チームリレーと同日に開催された競技に参加した選手は、種目が終了してから10分前までにスポーツコーディネーターへ書面で登録されなければならない。

6.4.3 競技時間

- チームリレー競技は、競技会最終種目として実施される。
- 大会組織委員会によって実施される競技時間の変更は、FILによって決議される。

6.4.4 リレー競技における「ネイションランキング」の決定

- 「リレー国別ランキング」は以下のように決定される。
- 最新の1人乗りと2人乗りにおけるワールドカップポイント順位を基にする。
- 最上位にランクされる選手のみが各国(女子1名、男子1名、2人乗り1チーム)に対して決定される。
- 各国最上位の選手のポイントが加算される。
- 総合ポイントが「リレー国別ランキング」の順位である。
- 仮にチームリレー競技が、第1回ワールドカップの週末に開催された場合、「リレー国別ランキング」は前シーズンのワールドカップポイント順位を基本として計算される。

6.4.5 スタート順

- 第1回リレー競技のスタート順は、前シーズンにおける「リレー国別ランキング」の逆順に従う。(最下位から1位へ)
- 第1回チームリレーWC後のスタート順は、最新チームリレーワールドカップランキング(最下位より1位)の逆順である。新チームはドローによる。
- チーム内の種目順は、女子1人乗り/男子1人乗り/二人乗りである。

6.4.6 シードグループは、FILWCh(一般クラス)とオリンピック冬季競技大会でのみ、構成される。

シードグループの大きさ(チームリレー-国別ランキングによる 第3条, 6,4,4)

- シードグループ 1-5
- 残りのグループ 6から最後

スタート順

- 残りのグループ 最後から6位まで チームリレー国別ランキングによる
- シードグループ 1-5 ドローによる

6.4.7 競技スケジュール

- チーム3台のすべてのそりは、それぞれのスタート位置から他のそりがスタートした後スタートする。
- 第1走者は、通常の30内にスタートする。: スタートゲートは、既に開かれている。フィニッシュ通過時、選手はタッチパッドに手を触れることによって、スタートゲートを開くようにストッパーを解くこととなる。計時は続いている。
- 第2走者はゲートが開くと同時にスタートできる。
- 第3走者、最後の滑走者は、第2走者のスタートと同様である。

- 第2、第3走者は、2つの合図（アナウンス/ブザー）を確認できる。現走者がいる現在地の表示とスタートするまでにどれくらいの時間があるかの情報である。
- 第3走者がタッチパッドに達すると同時に、計時が止まりリレーチームの総合タイムが決定する。
- 第1走者と第2走者、同様に第2走者と第3走者の区間計時は加算され、ゲートが開き最初の中間タイムとの間などの反応時間によるものも含まれる。
- チームごとのスタート間隔は、4分間と規定される。
- もし選手がタッチパッドに達しなかった場合、このチームは失格である。

6.48 スタート順/スタート準備

- 選手が、スタートエリアに入る時、選手は一人でそりを持ってスタートポジションに着かなくてはならない。
- コーチによるいかなる援助は禁止される。
- スタートエリアにそりを手渡すことのみ許可される。
- 選手は、スタートゲートが開いた時のみスタート許される。ライトが緑に変わった時か、アナウンスが聞こえた時である。
- スタート位置にいる時に、選手のそりまたはつま先が表示ラインに触ったり、横切ったりしてはいけない。

スタートエリア

- 各トラックにおいては、スタートエリアがTDの表示によって定められる。
- コーチは、スタートエリアに入ることが許可されない。
- 選手を援助する無線機や携帯電話は、スタートエリアの近くでは禁止される。
- リレー競技が行われている間、次にスタートする選手のみがスタートエリアに入ることを許可される。
- スタート主任及び担当の国際競技役員を除いて、誰もスタートエリアに入ることが許可されない。

誤診スタート

- 誤診スタートを防ぐため、スタートハンドルとスタートゲートの間にマーキングラインが表示される。ゲートが開く前、このラインはそり（ランナー前縁）や選手（つま先）が触れてはならない。
- スタート手順を観察によってコントロールする国際競技役員/審判員は、最初の確認者として誤スタートを記録し、レースディレクターにそれを報告する。
- スタート経過は、ビデオ機器の補助によって監督される。誤スタートを確認するために討議する場合、ビデオが評価される。
- もしスタートゲートが開く前に、マーキングラインに触れた場合、誤診スタートとなる。
- 誤診スタートはリレーチームの失格として記録される。
- 明確な誤診スタートのないチームが、リレーを完了する。

6.4.9 総合ランキングの確定

- ワールドカップで開催された競技会において達したポイントが加算される。（第3条10.5）ヨーロッパ選手権と世界選手権は総合ランキングに加算されない。

6.5 ジュニアクラスでのチーム競技プログラム

6.5.1 参加資格（第3条3.1及び3.2）

1チームは4選手によって構成される。（男子1人乗り1、女子1人乗り1、2人乗り）2種目の出場は認められない。

チーム構成できない2カ国が一緒になり、1チームになることが許可される。

1チームを構成できる国が、2チーム目の選手として代表とすることはできない。

6.5.2 チーム競技への参加登録

登録は、最終の監督会議において氏名で行わなければならない。

正当な理由においては、代替が可能である。例 選手の怪我や病気など

6.5.3 追加滑走練習

個人種目の前にチーム競技が実施される場合、チーム競技へ参加しない選手は、追加滑走練習を1回行える。

これは、ジュリーとの協議の後、競技委員長によって決定が為される。

6.5.4 スタート順

国のスタート順は、ドローで行う。

1番目の種目 ースタート番号1番から最終まで

2番目の種目 ースタート番号最終から1番まで

3番目の種目 ー中間までのランキングで最終順位のチームから始める

個人種目の順番は、不定である。

6.5.5 チームリレーのスタート位置は、チームリレーの構成に準ずる

- できるならば、3種目共に同じ位置からのスタートで、チームリレーの構成(女子、男子、二人乗り)

に準じて行い、タッチパッドは用いない。

- 機器が可能ならば、スタートゲートでスタートを行う。
- チームの総合タイムは、3台の滑走タイムで計算される。

6.5.6 チーム競技は、基本的に競技会の最終種目として行われる。

6.5.7 JWChにおいて、チームリレー競技(6.4)は、リレー用機器が使用可能な場合、チーム競技に代わって行うことができる。

スタート順は、チームリレーの国別ランキングの逆順である。

6.5.8 チーム競技の結果及び総合成績は、10.5を参照

7. キャンセル、競技会時間計画

7.1 競技委員長は、ジュリー及び技術代表の合意に基づき、すべての選手への公平な競技を確保し、テレビの競技滑走へのスタート要請、天候状況に対応する権限を有する。

7.2 競技委員長は、技術代表との協議に基づき、種目のキャンセルを決定できる。

8. トレーニングへの参加許可

選手は以下によって、トレーニングに参加することが許可される。

- ◆選手が一般競技者としての要件を満たし、FILリ्यूージュスクールを成功裡に終了したものである。その確認は、担当FILコーチによって行われる。もし疑義がある場合、運動テストが担当FILコーチによって実施されるが、それは最小限必要な要件を満たすものである。
- ◆該当の競技年度中に、別のNFの選手としてスタートしていない選手
- ◆有効なライセンスを提示している選手
- ◆年齢別クラスの規定に適合している選手
- ◆第3条3による資格を有し、通信による競技会の参加申込みした場合。
(例外：競技会に参加しない選手は、前走者としてスタートできる)

9. 競技会への参加許可

選手以下によって、競技会へ参加することが許可される。

- ◆トレーニングに参加した者
- ◆選手の滑走タイムが、各トレーニンググループにおける公式トレーニング滑走のベストタイムの最大7%内にある者
ジュニア/ユースAクラスについては、世界選手権及びユースオリンピックでのみ適用する
- ◆選手が2回のトレーニング滑走を終えている。これは、全てのジュニア及びユース競技会で適用する。
- ◆選手がその競技会に役員として参加していない。

10. ランキング

10.1 ワールドカップ

ワールドカップ競技会で収めた成績に対し、下記の得点が競技ごとに与えられる。

男子/女子/二人乗り：

1位 100点	15位 26点	29位 12点
2位 85点	16位 25点	30位 11点
3位 70点	17位 24点	31位 10点
4位 60点	18位 23点	32位 9点
5位 55点	19位 22点	33位 8点
6位 50点	20位 21点	34位 7点
7位 46点	21位 20点	35位 6点
8位 42点	22位 19点	36位 5点
9位 39点	23位 18点	37位 4点
10位 36点	24位 17点	38位 3点
11位 34点	25位 16点	39位 2点
12位 32点	26位 15点	40位 1点
13位 30点	27位 14点	41位 1点
14位 28点	28位 13点	以下連続して1点

- ◆ ワールドカップランキングでは、成績のない者は除外される。
- ◆ 2人乗りでは、チームとしてランクされる。
- ◆ 仮に2人乗りチームの一人が変更された場合、新しいチームが別に順位づけされる。
- ◆ 最高得点数を獲得した者が、ワールドカップ優勝者となる。
- ◆ 同得点の場合は、同順位となる。

DNS（スタートせず）となった選手/リレーチーム/チームは、その種目のワールドカップランキングには記録されない。

DNF（フィニッシュせず）または DSQ（失格）となった選手/リレーチーム/チームは、DNF あるいは DNQ という理由として、ランキングに表示される。

国別ランキング

国別ランキングに関しては、1 つの NF に所属するすべての選手の得点がワールドカップの総合得点に加えられる。

10.2 ジュニアワールドカップ

- ワールドカップと同様のランキングである。

10.3 ネーションカップ

- ワールドカップと同様のランキングである。
- ワールドカップポイントの配分は、3 条 6.2.7 による。

10.4 3トラックトーナメント（ドライバーネン・トルニー）

- ワールドカップと同様のランキングである。

10.5 チームリレー競技/チーム競技

チームリレー競技/チーム競技の結果は、そり 3 台分の合計タイムである。

年間の国別ランキングは、すべての競技会が終了したときに出される。

得点は、ワールドカップランキングに従って配分される。

2カ国以上で同点になった場合、すべての競技のタイムが合計され、それによって順位を決める。

第4条 競技管理・ジュリー・技術代表・国際審判員

1. 競技管理

競技管理者とは、競技委員長、スタート主任、フィニッシュ主任、トラック主任である。

1.1 競技委員長

1.1.1 競技委員長は、競技会の実施の全責任を負う。

1.1.2 以下の条件のもと、競技委員長は練習あるいは競技のためにトラックを開放する。

◆トラック主任と技術代表による確認を受けている。

◆すべての競技役員が配置についており、技術設備が検査され異常なく整っていること

◆通信連絡設備が整っており、少なくともスタートとゴールが電話により連絡できる状態であること

◆医療サービスが準備されていること

1.1.3 もしジュリーまたは技術代表が、競技を規則通りに実施するのを妨げるような欠陥があると判断した場合、競技委員長はその欠陥を除去しなければならない。

1.1.4 もし事故や技術設備の故障が起きた場合、競技委員長は競技の続行が保証されるまでトラックを閉鎖する。

1.1.5 競技委員長は、もし選手が傷害や病気やその選手のスタートが健康や生命に明確なる危険になる理由がある場合、医学診断について選手を照会する権利を有する。

もし競技会医師が書面にて選手の健康や生命に対して明確な危険を確認した場合、競技委員長は、選手の公式トレーニングや競技会へのスタートを取りやめさせる権利を有する。(第6条2)

1.1.6 競技委員長は、すべての事象についてジュリー委員長と技術代表に知らせなければならない。

1.1.7 競技委員長は、IFRO 人工凍結トラック規則の違反に対し即座に必要な決断を下すものである。

競技委員長は、違反に対して自分自身の義務を負うものである。

失格に値する証拠物件や用具は、審判やジュリー、技術代表によって競技委員長に提示されなければならない。(第11条1.2)

1.1.8 競技委員長は、技術代表との意見を聞いた後、選手がトラックに対しての要求がなされないように、選手をトレーニング、競技会から妨げる権利を有する。

1.2 スタート主任

1.2.1 スタート主任はスタート・エリア全体にわたって責任を持つ。スタート主任は、そりおよび選手の用具の検査ならびに重量測定を行い、スタートの進行を監督する。

1.2.2 スタート主任は、規則違反をただちに競技委員長に報告しなければならない。

1.2.3 スタート主任は、専門用語として英語あるいはドイツ語で指示しなければならない。

1.3 フィニッシュ主任

1.3.1 フィニッシュ主任は、競技実施を含むゴール・エリアにおける全ての職務の調整、およびゴールでの適切な計時と管理の責任がある。

1.3.2 ゴール主任は、規則違反をただちに競技委員長に報告しなければならない。

1.3.3 ゴール主任は、専門用語として英語あるいはドイツ語で指示しなければならない。

1.4 トラック主任

1.4.1 トラック主任は、練習および競技のためにトラックを欠陥なく、良好な状態に維持する責任がある。トラック主任は、TDにトラックを引き渡す。

1.4.2 トラック主任は、トラックの使用に反する理由をただちに競技委員長に報告する義務がある。

1.4.3 トラック主任は、1つの競技滑走が行われている間、氷の温度をできるだけ一定に、日陰で少なくともマイナス3°に保つように留意しなければならない。技術代表には、冷凍室の機械調節による氷温のいかなる変更も報告されなければならない。氷の温度は、スタート・エリア内に明確に掲示しなければならない。

2. ジュリー

2.1 任命

- 2.1.1 オリンピック冬季競技大会およびFIL 選手権大会(一般クラス)及びジュニア世界選手権大会では、ジュリー・メンバーはスポーツ委員会から推薦される。理事会が最終的な決定を下す。
- 2.1.2 推薦された候補者は、NF または FIL 委員会 (技術またはスポーツ) のメンバーでなければならず、かつ国際審判員免許を所有していなければならない。
- 2.1.3 国際競技会では、主催するNF がFIL 理事会に3名の候補者を推薦する。
- 2.1.4 ジュリーの任命に関する決定は、該当NF、組織委員会および指名された審判員に文書により確認される。

2.2 構成

- 2.2.1 ジュリーは、ジュリー委員長と2名のジュリー・メンバーで構成される。
- 2.2.2 全てのFIL 競技会で、ジュリー団の3名のジュリー・メンバーは、それぞれ異なったNF の所属でなければならない。

2.3 任務

- 2.3.1 ジュリーが最高機関である。ジュリーは、IRO 人工凍結トラック規則の枠の中で、1つの競技期間において決定権を持って監督する。
- 2.3.2 競技会中、ジュリーメンバーが技術的役割や競技役員の職務を引き受けることは禁止されている。
- 2.3.3 ジュリーは、監督義務の他に、文書による全ての抗議事項に関し、過半数により決定を下す。
- 2.3.4 ジュリーの各メンバーは、競技実施に必要な全ての施設及び設備に、事前に通告することなく立ち入ることができる。
- 2.3.5 ジュリーは、練習の始まりから参加していなければならない。ジュニア・ワールドカップの際には、ジュリー団は最後の練習に参加するべきであるが、遅くともドロワーには参加しなければならない。
- 2.3.6 ジュリーの一人が参加できなくなった場合は、残りのジュリー・メンバーとその競技会の組織委員長が新たなジュリー・メンバーを加えることを決定する。
- 2.3.7 ジュリー委員長は、完全な競技報告を作成し、分配規則に従って発送する。

3. 技術代表 (TD)

3.1 任命

- 3.1.1 オリンピック冬季競技大会及びFIL 選手権大会 (FIL ジュニア選手権大会を除く) における技術代表3名は、FIL 技術委員会から推薦される。理事会が最終決定を下す。
- 3.1.2 その他のすべてのFIL 競技会 (FIL ジュニア選手権大会を含む) では、理事会より1名の技術代表が任命され、主催のNF よりさらに1名の技術代表が指名される。
- 3.1.3 主催NF は、別の技術代表を任命する。この技術代表は常任技術代表によって指示された業務に責任を持ち、常任技術代表の業務を補助する役割を担うものである。

3.2 構成

- 3.2.1 技術代表団はFIL の全権委任者である。
その専門的な判断力で主催者を補佐し、その監督義務および管理義務を行使してIRO 人工凍結トラック規則を遵守することを確実にする。
- 3.2.2 TD は、国際審判員免許を所有していなければならない。
- 3.2.3 FIL は全ての競技会に対して、常時務める技術代表を用意するものである。(FIL 選手権大会、ワールドカップ、ジュニア世界選手権) 技術代表がトレーニングと競技会において義務を果たしている間は、いかなるNF への業務を行ってはならない。
- 3.2.4 オリンピック冬季競技大会とFIL 選手権大会でのTDはFIL 理事会のメンバーであるか、または専門委員会のメンバーでなければならない。TDの1人は、FIL の技術委員会のメンバーでなければならない。

3.3 任務

- 3.3.1 各 TD は事前に通告することなく、競技の実施に必要なすべての施設及び設備に立ち入ることができる。
- 3.3.2 TD は、トレーニング期間中、競技委員長の同意を得て、選手がそりおよび用具を審査する機会を認めなければならない。
- 3.3.3 各練習および競技滑走前に、TD はトラックと設備を検査しなければならない。まず TD は正確に点検を行い、トラック主任がトラックを TD に引き渡してから、競技委員長にトラックを引き渡すものとする。
- 3.3.4 ジュリーあるいは競技委員長は、様々な決定または抗議、その他の事柄を処理する際に、TD の専門的意見を求めるべきである。(第 11 条 1.2)

4. ジュリーと技術代表との共同業務

全ての競技の前に、競技委員長、ジュリー委員長および技術代表は、ジュリーと TD の行動計画を確定しておかなければならない。

5. 国際審判員

- 5.1 FIL 競技会における競技運営の役職に当たれるのは、有効な FIL 国際審判員の免許証を有する審判員のみである。
- 5.2 国際審判員は、各競技年度に少なくとも 1 回の競技会審判を務め、IRO の変更や引き続き有効な点に関して 2 年に 1 回の NF または FIL による教育課程を繰り返し受けなければならない。
- 5.3 国際審判員が 5 年間、競技会の審判を務めなかったり、IRO の変更に関する教育課程を受けなかったりした場合、国際審判員として消極的であり、その資格を再取得しなければならない。
- 5.4 各 NF は、国際審判員の免許証を取得希望する審判員や有効な審判員資格を取得している審判員を教育しなければならない。
- 5.5 FIL 競技会開催にあたり、国際審判員がいない NF は、FIL に国際審判員を要請しなければならない。
FIL 旅費規定に従い、その支払い金は FIL 競技会を開催する NF が支払うこととする。

第5条 そりと競技用具

1. そりに関する一般規定

1.1 リューシュの基本構成は以下のとおりである。

- ◆ 2本のクーハ
- ◆ 2本のシーネ
- ◆ 座席用マット、シャーレ
- ◆ 2つのブリッジ

ブリッジが、2つあるいはそれ以上の部分から構成されている場合、ネジまたはボルトで固定されなければならない、これは滑走中に調整したり変更したりしてはならない。

1.2 シーネは、一つまたは複数の部品で構成される。もし金属が複数の部品で構成されるならば、接着する、溶接する、固定する等で一つにしなければならない。

- ◆ シーネは最大長 1200mm である。
- ◆ シーネは、最大幅 50mm 最小 15mm、シーネの先端と後端は 5cm
- ◆ シーネの高さは 30mm を超えてはならない。
- ◆ シーネは、少なくとも 4 カ所以上、ボルトかネジでランナーに固定されていなければならない。
- ◆ 最初と終わりのネジまたはボルトの位置は、シーネの先端と後端から 200mm 以内に位置しなければならない。
- ◆ ネジまたはボルトの位置は、400mm 以上離れてはならない。
- ◆ シーネは、縦長に圧延され穴開けされるべきであり、余白を残すべきである。
- ◆ シーネは横方向にカットしてはならない。
- ◆ ピンや bzw などシーネを安定処理する指標線は、許可されない。

詳細は、図 1 a、1 b、5 を参照

1.2.1 滑走用シーネとクーハの接続部分では、緩衝やスプリングがあってはならない。

- ◆ このことは、シーネを固定するボルトと同様にシーネなどを固定する各パーツにおいて当てはまることである。
- ◆ シーネとクーハの間への差し込みは厚さ 1mm 幅 10mm まで許され、これによるシーネの角度調整は許可される。
- ◆ 差し込みの初めと終わりは、シーネの先端と後端から 5cm 以上あってはならない。
- ◆ 差し込みは、両面テープで固定することとする。両面テープで 1mm を超えてはならない。
- ◆ シーネとクーハの間隙は 0.4mm までで計測する。
- ◆ シーネとクーハ間には全てのボルト及びネジの固定と同様にシーネの先端と後端から最大 5cm で結合されていなくてはならない。
- ◆ 仮に審判員がシーネ幅の半分以上に、0.5mm の隙間ゲージを差し込むことができた場合、技術代表に報告されなければならない、このそりはフィニッシュで技術代表によって検査を受けなければならない。仮に隙間ゲージ(0.5mm)がシーネ幅以上に抜けた場合、これは失格となる。
- ◆ クーハとシーネの間隙は、1.1mm に調整されたデジタル式ノギスを用いて計測される。ノギスが円滑に動くことのできる差し込みが、ルールに準じて分類される。
- ◆ シーネとクーハの間隙が覆われることは、許されない。・シーネの先端及び後端の 5cm のみ許可される。

詳細は、図 1b、5 を参照

1.3 付属品を含めた場合の重量は以下のとおりである。

- ◆ 1人乗り 最低 21kg 最大 25kg
- ◆ 2人乗り 最低 25kg 最大 30kg
- ◆ ユースB用1人乗り 最大 16kg
- ◆ ユース用1人乗り 最大 14kg
- ◆ ユース用2人乗り 最大 24kg

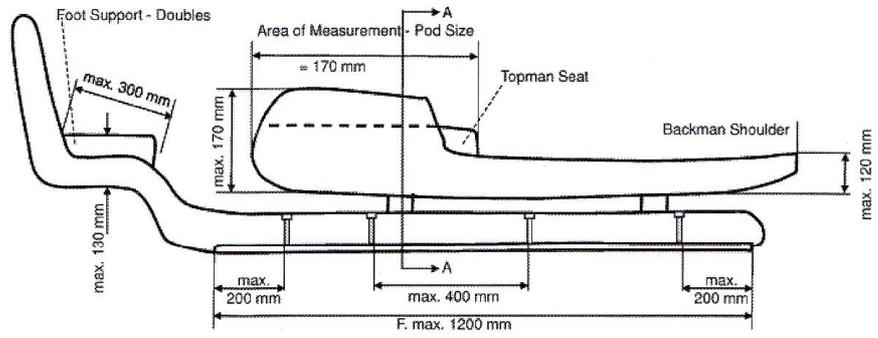
計算用重量は、以下のとおりである。

- ◆ 1人乗り 23kg
- ◆ 2人乗り 27kg

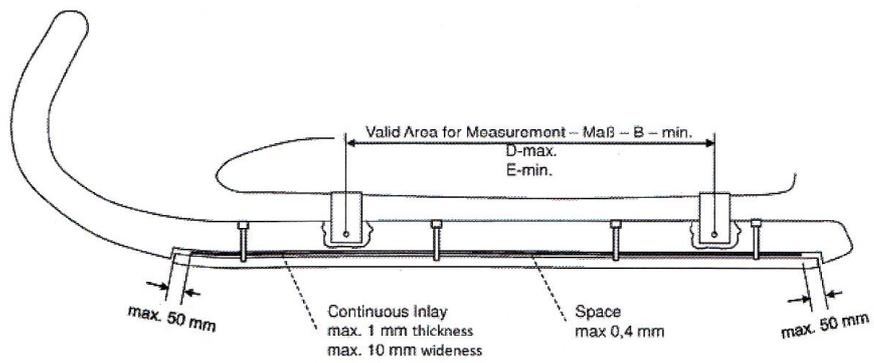
そり重量を(±2kg)の増減は負荷重量及び競技服重量で調整可能である。

- ◆1人乗り 14kg または 16kg、2人乗り 24kg のユース用そりを使用するユースAクラスに出場するユースクラスBの選手は、そり重量を軽くして付加重量を調整させてはならない。
- 1.4 シーネの内側のエッジから測定したシーネ間の幅は、450mm を超えてはならない。(図5 参照)
- 1.5 そりの幅は、表面とハンドルを含めて、どの部分でも550mm を超えてはならない。(図2と4 参照)
- 1.6 安全性の観点より、シーネの外側のエッジはラミネート・コーティングを含めて、少なくとも半径5mm 丸くするか、面取りをしなければならない。(図5 参照)
- 1.7 舵取り操作は、1.1 で述べたそりの主要部分を使用して行わなければならない。
2人乗りの場合には、舵取り操作をヒンターマン(後部選手)のフットサポート(足台)で行ってもよい。
- 1.8 2人乗りそりのヒンターマンのフットサポート(足台)の長さは、300mm を超えてはならない。
クレーの最大の高さはこの部分を含めて130mm 以上あってはならない。(図1.a 参照)
クレーの幅は、50mm を超えてはならない。(図1 a)
- 1.9 そりにシャーレ(ポッド・座席)を付けることは許される。
シャーレはグリップや手綱を含めて、幅550mm、厚さは120mm を超える箇所があってはならない。(どの幅でも)
シャーレの後部は選手の肩より突き出たはならず、また前部は選手の膝より突き出たはならない。
2人乗り用のそりでは、パイロット(フォルダーマン)の膝とヒンターマンの肩が測定対象となる。
2人乗りの座席位置は、前後でなければならない。
段差シート(座席)は許可される。
水平面から垂直に90° に測ったグリップを含むシャーレの高さは、パイロットの膝から段差シート後部まで170mm を超えてはならない。また段差シートの後部からヒンターマンの肩までのシャーレの高さは、120mm を超えてはならない。(図1 a、2、3と4 参照)
- 1.10 シーネを含むクレーは、幅50mm、高さ80mm を超えてはならない。
クレーは、後部ブリッジの中央部から前部ブリッジの中央部までの間で、少なくとも25mm の幅がなくてはならない。
この部分のシーネは、必要上丸くした部分を含めて、高さは最大30mm、幅は最小15mm なくてはならない。(図1.a、5 参照)
クレーの寸法測定は、クレーの中心線に対して垂直、水平方向角度で正確に測定される。
詳細は、図1b、5を参照
- 1.11 そりの上部(ブリッジとシャーレ)の重量は、ネジまたはボルトによるブリッジでそれぞれに固定されていなければならない。
ネジまたはボルト部分のブリッジ4脚の可動性は、ゴムベアリングか柔軟性のあるベアリングを使用することが許される。
この部分においては、他のいかなる緩衝やスプリングは許されない(図6 参照)
- 1.12 ブリッジ脚をカバーするゴム製差し込みは、底部が開いていなければならない、それによって規定の空間が確保されなければならない。(図6 参照)
- 1.13 図は規定用具の寸法を視覚的に示すためのものである。
検査の過程または用具の作成に関し何らの意味を持つものではない。
- 1.14 そりに関する図

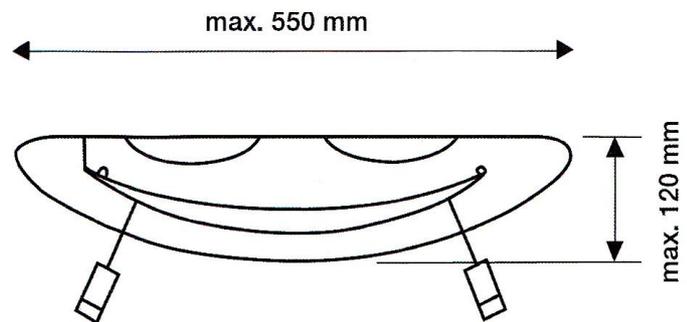
Sketch 1a



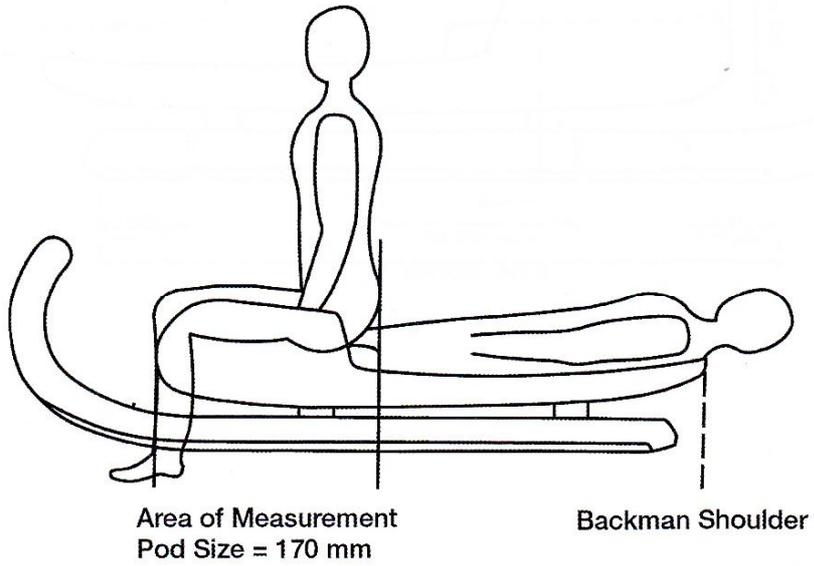
Sketch 1b



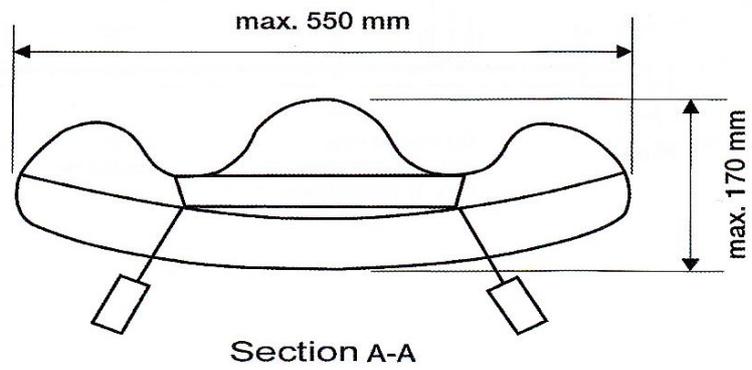
Sketch 2



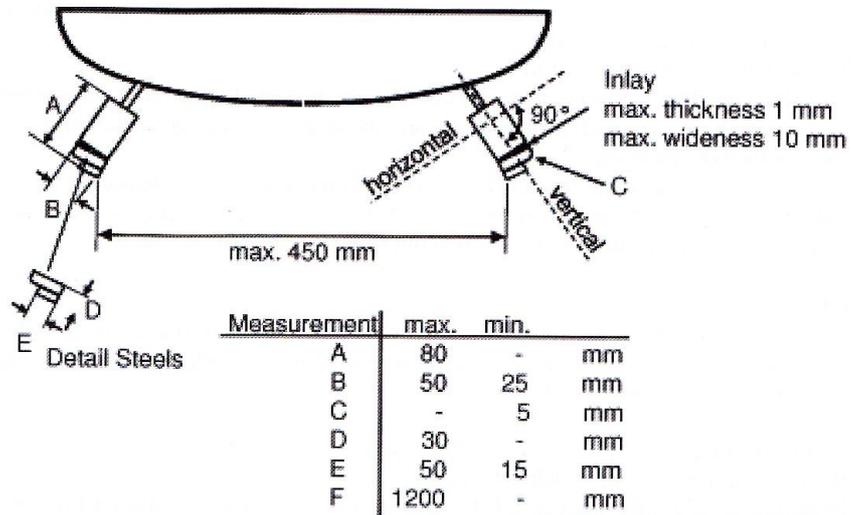
Sketch 3



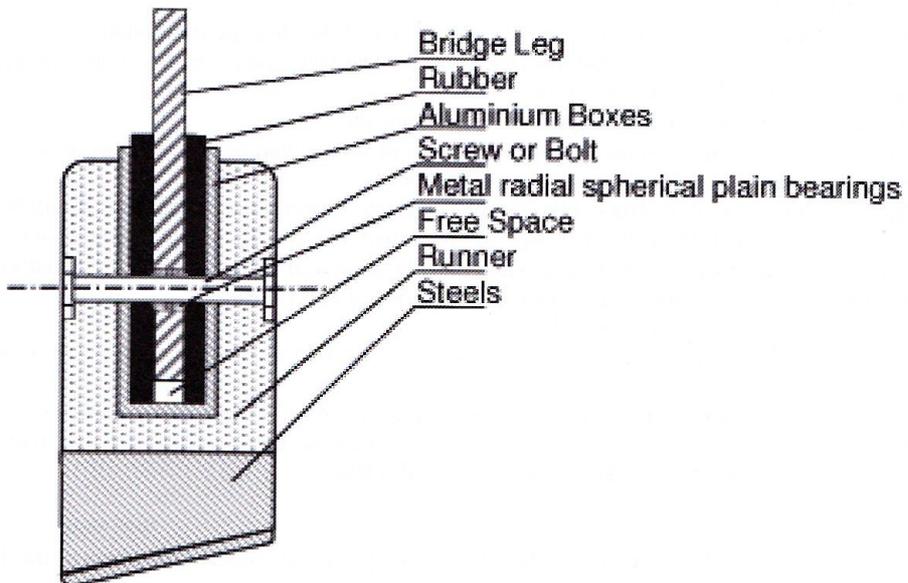
Sketch 4



Sketch 5



Sketch 6



2. 競技用具に関する一般規則

2.1 一般

2.1.1 ヘルメットおよび競技用靴を含むすべての競技用装備は、選手の体型に合ったものか、合わせたものでなければならない。

バイザーの着用は許可される。

空気力学的に頭部と身体上部を接合することは許可されない。

ネックストラップの使用は許可されるが、それによる競技服の形状が空気力学的に有利となる要因となってはならない。

各選手は、適切な競技の服装を用いて競技およびトレーニングに参加しなければならない。

2.1.2 付加的な保護用具（パッド）は、選手の体型と合っていないとせず、厚さは最大 10mm とする。

2.2 手袋

手袋のスパイクの長さは軸方向に計測された実寸で、最大 5mm とする。

個々のスパイクを固定する際、各スパイクは 3 方向に、最低 2mm の縁があるようにしなければならない。（図 7 参照）

2.3 防護ヘルメット

防護ヘルメットの着用は義務である。

FIL 競技会に参加する各選手は、FIL から承認された防護ヘルメットを着用しなければならない。

バイザーは、FIL 防護ヘルメットの一部である。

2.4 競技用靴、トレーニング用/競技用

FIL 競技会に参加しようとする全ての競技者は FIL による承認を受けた競技用靴の装着が求められる。改造は許されない。

競技靴へのどのような類いのテーピングも禁止される。（損傷した部分を除く。しかしこれは TD の承認を得なければならない。）

伸縮性用品などで、靴と身体の外や中を繋ぐことは禁止である。

これは、身体脚部や足部分におけるすべての装備に関して有効である。（例 バンデージ、テープ、ピンディング等）

しかしながら、怪我をしている部分をバンデージで保護することはできる。

バンデージなどの必要性に関して、競技前に、レース医師と TD によるチェックを受けなければならない。

競技用靴は、各製造業者より各 NF が自由に購入できるようにされていなければならない。

新モデルは、技術委員長および委員長から選ばれた 2 人の委員によって検査され、以下の付加条件で承認されなければならない。

◆競技用靴一足の価格は、150 ユーロ以上であってはならない。

物価上昇分は、付加可能である。

◆鑑定されまた承認されたモデルは、生産保証付きで見本として FIL 事務局に預けられる。

◆競技用靴は少なくとも 3 つのサイズで生産されなければならない。（ヨーロッパサイズの 37-45 号）

◆競技会で使用されたすべての競技用靴は、FIL 事務局に預けられているそれぞれのオリジナルと形状と素材（色は除く）が同一でなければならない。

期限原則：

新モデルは、7 月 15 日までに技術委員長と委員 2 人によって承認されなければならない。

FIL 事務局は、8 月 1 日までに各 NF に新しく承認された競技用靴について文書にて通達しなければならない。

新モデルの注文は、各 NF の自己責任で行われるが、FIL 事務局経由の注文も可能である。

新モデルは、期間までに注文した場合（8 月 31 日）、2 ヶ月以内に入手可能でなければならない。

2.5 競技用スーツ

競技用スーツの着用は義務である。

競技用スーツは、繊維による布地によるものだけが適用を許される。スーツの表面は、プラスチックや他の方法で塗装してはならない。

競技用スーツの素材または製品は、その製造業者より各NFが購入できるようにされていなければならない。

競技用スーツの長さは、足の半ばで終わらなければならない。

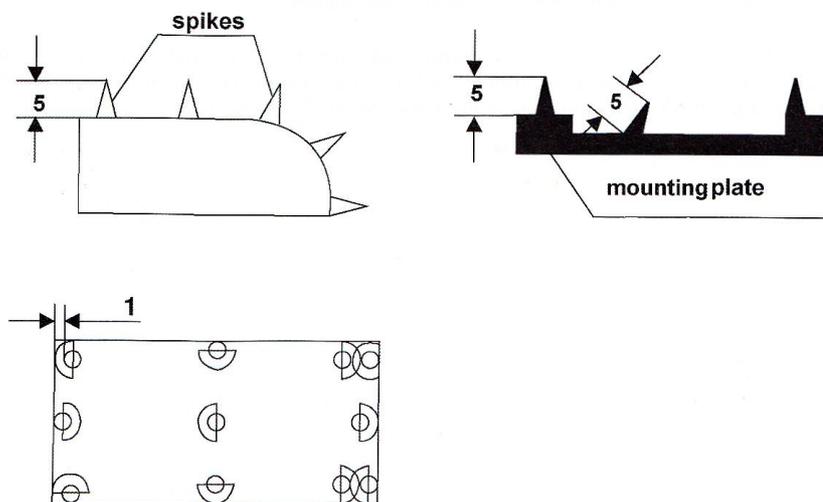
競技用スーツがかかとを包んでいる場合は、かかと部は競技用スーツの一部でなければならない。

競技用スーツの長さがくるぶしで終わる場合には、ストラップを用いなければならない。(図8参照)

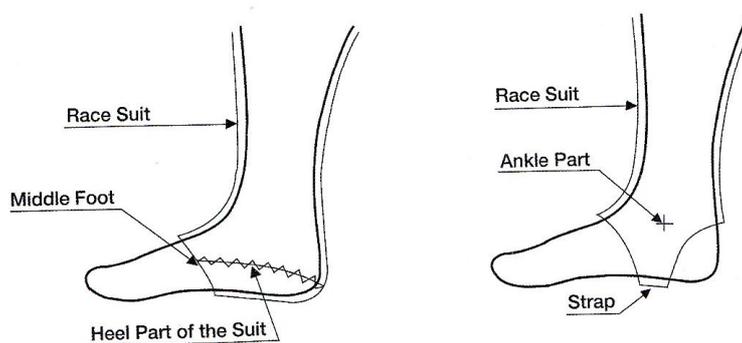
競技用スーツを足やソックスにテープで張り付けることは禁止する。

競技用スーツをカバーすることは禁止する。

Sketch 7



Sketch 8



2.6 スタート番号

- FIL 競技会では、スタート番号としてビブが用いられなければならない。
 - スタート番号は、胸と背中に付けなければならない。
 - 理事会或いは大会組織委員会は、第2のスタート番号を規定することができる。(例えばステッカー)
 - スタート番号ビブは、伸縮性があり袖が無いもので、上半身に密着していなければならない。
スタート番号は交換してはならない。
 - スタート番号の下部をテープで留めてはいけない。:それらは腰骨の高さにつけられたスナップで固定されるものとする。
 - スタートナンバー底部の固定をテープで行うことは、ユースとジュニアクラスのみで許可され、最大6cm幅が許される。
 - ナンバーの全ての端を縫うことは、企業名や番号に影響が無ければ許可される。
 - ショルダーストラップ(肩紐)を背中側でまとめてしまうことは禁止される。
 - 2人乗りの選手は、両名ともスタート番号ビブを着用しなければならない。
- ◆ジュニアワールドカップ及び他のジュニアとユースクラスの国際競技会において、仮にゼッケンの量やサイズが用意できない場合、大会組織委員会はスタート番号のステッカーを用いることができる。
これは、ジュニア世界選手権には適用されない。

第6条 医療サービス

1 一般規則

すべてのFIL 競技会および公式練習の期間中、以下の事項を準備しなければならない。

a) 緊急医療の知識を持つ競技会医師。

公式練習の期間中には、それぞれの開催地における緊急救助の救助時間（期間）が法律的に確立されている場合、また該当の競技会開催の間、この救助時間を遵守することができる場合に、この医師の代わりに、緊急医療の経験のある救護サービス員を代用することができる。

b) 適正な蘇生機器が設置してある、少なくとも1台の救急車をその区域の実情に沿った方法で、病気になるいは負傷した選手をトラックのすべてのエリアから、直ちに運び出すことができるように、トラックの近くにまたはトラックに沿った全ての道路に到着できること、あるいはそういう場所に配置されていること。

c) 応急処置のみに使用される部屋は、それが表示されていること。

競技会医師あるいは救急車が医療行為に従事している場合、医療サービスが再び保証できる状態になるまで、公式トレーニングまたは競技滑走を中断しなければならない。

2 義務

競技会医師あるいは救急医療スタッフは選手の負傷や病気に対する初期の手当に関して責任を持つ。傷害や疾病、あるいは他のいかなる医学的な理由の結果、選手の参加によって生命や健康に対する明白な危険が発生した場合、競技会医師は競技委員長に対して書面で証明しなければならない。（4条 1.1.5）

3 負傷した選手の輸送

大会組織委員会は、トラックにおけるどのような地点からも、支障なくあるいは困難なく、負傷者を輸送できることを保証しなければならない。

第7条 広告規定

1. 適用範囲、測定方法

1.1 適用範囲

すべての規定はFIL 競技会、マスメディア活動および広報活動に関して拘束力を持ち、選手及び役員に適用される。

1.2 測定方法

商標に使用される広告面積の大きさは、一体化された商標の実際の輪郭に沿った線の中の面積である。商標が異なる色の一部である場合には、これらの色の総面積を測定しなければならない。

商標の面積を正しく測定することは、NF の責任下にある。

全てのFIL 競技会では、競技委員長、技術代表とジュリーはいつでも検査測定を実施する権利を持つ。

2. 競技服

競技服にはメーカーおよび、またはその他のスポンサーの商標を付けてよい。

1 人の着衣（頭にかぶる物、手袋、靴を除く）の全ての商標の総面積は 450 cm²を超えてはならない。

この総面積は、最多 10 箇所に分けてもよい。

個々の部分の面積は 100 cm²を超えてはならない。

同スポンサーの商標は、上下または左右に並べてはならない。

NF が商標の位置を決定するものである。

競技服の商標は、着ていない状態で測定される。

それぞれのNF は、広告規定を遵守する責任がある。

メーカー特有のデザインの使用は（このデザインが登録されていても）、広告範囲に適用されない。

3. 防護ヘルメット

防護ヘルメットには、両耳の上の両側に最大 15 cm²のメーカー商標を2つ表示できる。

ヘルメットの正面側の広告面（60 cm²）は、FIL 専用とする。

その他に、公式のFIL の広告を妨げないのであれば、国別のエンブレム（最大で 30 cm²）1 つと、選手の名前（最大 2 ヲ所、文字の高さはそれぞれ最大で 15mm）をヘルメットの後方部分に付けることが認められる。

4. バイザー

バイザーのバンドは、市販されている仕様に合致しなければならない。バイザーバンドの幅は 4cm を限度とする。

5. 帽子、ヘアバンドおよびその他のかぶり物

帽子、ヘアバンドおよびその他の頭のかぶり物には、それぞれメーカーの商標あるいはその他のスポンサーの商標を最大 3 つ付けてよい。総面積は最大 90 cm²とする。

6. スタート番号

スタート番号に広告を付けることは許可される。

その際、広告面積は、スタート番号を記している面積より小さくなければならない。

一般クラスのFIL 選手権大会および一般クラスのワールドカップ競技会では、FIL スポンサーから提供されたゼッケンを公式練習の間着用しなければならない。

7. 競技用靴

競技用靴には、片方につき 15 cm²のメーカー商標を 1 つだけ付けてもよい。

商標は、2 つに分けることもできる。

8. 手袋

手袋には、それぞれにメーカーの商標を 1 つだけ付けてもよい。

商標は、2 つに分けることもできる。

片方の手袋に付ける広告の総面積は、15 cm²までとする。

9. 競技用そり

競技用そりには、メーカーの商標の他に、さらに最多で5つの商標を付けてもよい。そのうちシャーレの下側（裏側）には最多で2つの商標とする。

シャーレの下側の広告面積は900 cm²を超えてはならない。

10. 選手

選手を使った広告は、担当NFの承認によってのみ認められる。

選手の名前、タイトルおよび写真は、各広告で1回のみ使用してよい。

11. 許可されない広告

厳格な国内法ではないが、以下の広告が禁止される

1 選手及びそりへ：アルコール、タバコおよび麻薬物に関する広告。

適用外：18歳以上の選手へのノンアルコールビールの広告、10%未満のアルコールメーカーの広告

2 会場及びピプス：タバコおよび麻薬物、10%以上のアルコールメーカーに関する広告。

FIL 理事会は大会組織委員会あるいは会場管理者からの依頼によって、この禁止の例外を許可することができる。

3 宗教、人種他いかなる差別に関する広告。

第8条 練習、体重測定（ウェイン）、各許容重量

1. 国際トレーニング週間

1.1 FIL 選手権大会（一般クラス）ジュニア世界選手権大会を開催するNFは、そのシーズンにおける選手権大会の開催前に、国際トレーニング週間を実施することが規定されている。

そこでは少なくとも6日間のトレーニングで、毎日少なくとも4本の練習滑走を、関心のあるすべてのNFに提供しなければならない。

もしも主催者がこの要請に従わない場合には、理事会は大会開催の次回の申請を拒否することができる。

1.2 ワールドカップまたはジュニアワールドカップを開催する組織委員会は、大会前に3日間のペイトレーニング（ジュニアワールドカップは5日間）をそのシーズンに行わなければならない。

これらの日程は、前年度のシーズンあるいは準備期間に計画されなければならない。大会直前のペイトレーニング、公式トレーニングの期間に計画できない。

各日に最低でも4本の練習滑走が行われなければならない。

1.3 国際トレーニング週間の遂行は、NFが厳格に行う業務である。（オリンピック冬季競技大会を除く）このセッションの期間は、相互の取り決めと独自の責任で調整するものである。

2. 有料トレーニング

2.1 FIL 世界選手権大会（一般クラス）及びジュニア世界選手権大会の組織委員会は、公式練習が始まる2日前に有料な練習を実施することが規定される。

各グループの滑走前にトラック整備を行う。

ペイトレーニングは、スポーツコーディネイター及び技術代表により調整および監督される。

各NFは、トレーニング開始の1週間前にペイトレーニングの登録をしなければならない。

ジュニアワールドカップ：

公式トレーニング前、少なくとも3回滑走の1トレーニングセッション1日が実施される。

2.2 事前にペイトレーニングの時間が足りないことが明らかな場合（例：ドライバーネン・トルニー）、FIL 競技会の組織委員会は少なくとも3日間のトレーニング期間を提供しなければならない。

このトレーニングは、ワールドカップや選手権大会が行われない1週間以内の競技会前に行わなければならない。

3. 公式トレーニング

3.1 システムティック・トレーニング

3.1.1 短い距離での練習（システムティック・トレーニング）が1人乗り及び2人乗りに対して提供されなければならない。

3.1.2 もしも選手がシステムティック・トレーニング滑走を行わない場合には、その選手は代替なしに除外される。

3.1.3 主催者が3回以上のペイトレーニング滑走を提供する場合、システムティック・トレーニングを提供する義務はない。

3.2 公式トレーニング滑走

3.2.1 FIL 競技会において、主催者は、少なくとも一人乗りでは5回、二人乗りで5回の練習滑走を無料で実施しなければならない。競技会で夜間滑走が行われる場合には、1回の夜間滑走練習を含めるものとする。

練習滑走はいずれもトラックの全距離を使用し、計時を実施しなければならない。

3.2.2 2人乗りの練習は、以下のように行われる。

◆事前のペイトレーニング（少なくとも4回滑走）が行われなかった場合にのみ、1人乗りとして1本のシステムティック・トレーニング滑走

◆事前にペイトレーニング（少なくとも2回滑走）が行われなかった場合にのみ、1人乗りとしての2回の練習滑走

◆2人乗りとして、1回のシステムティック滑走

3.2.3 ジュニアワールドカップと世界ジュニア選手権大会では、7回の公式練習滑走が提供されなければならない。

- 3.2.4 第一回目の監督会議で、各 NF の練習のスタート順序が抽選される。
 ドローの前に、競技委員長は抽選されたスタート順序の中で、どの国が練習滑走を始めるかを決める。
- 3.2.5 主催者は、公式練習に 2 日間を提供しなければならない。
 例外はない。
- 3.2.6 練習回数の削減
 暖風や降雪などによって、競技者の練習滑走が完全に行われないような状況があった場合、競技委員長は技術代表と協議の上で、練習を中止し、新しい練習の日程を決めることができる。練習滑走の本数と実施は、競技委員長が技術代表の確認をとった上で決定する。
- 3.2.7 練習では、それぞれの競技会に参加資格のある選手だけがスタートを許される。(第 3 条 8)
- 3.2.8 2人乗りの選手は、1人乗りの練習で、男子あるいは2人乗りのスタート地点からスタートすることができる。
- 3.2.9 決められた練習時間以外に、選手が勝手に競技トラックで練習することを禁止する。
- 3.2.10 正当な理由として、本人の過失によるものではない遅刻により遅れた選手に対して、ジュリーの同意を得て競技委員長は時間が許す限り、その選手に最小限の練習を与えなければならない。
- 3.2.11 競技委員長は、技術代表と合同で公式練習を追加する権限を持つ。
- 3.2.12 競技会が時間を短縮して行われる場合、技術代表は競技委員長との協議のもとでトレーニング計画を作成する。
 この際、各 NF が同じ条件下であることを保証しなければならない。
- 3.2.13 選手に対して、もし競技日程が2日以上中止になった場合、追加トレーニングがその選手に与えられなければならない。
- 3.3 ワールドカップにおけるトレーニング規定
- 3.3.1 トレーニング滑走回数
- シーズン最初のワールドカップにおいて、すべての選手は同数のトレーニング滑走を行う。(少なくとも6回滑走)
 - ワールドカップ参加者(男子32、女子24、ダブルス16)は次回ワールドカップにおいて2日ないし3日のトレーニング期間で6回のトレーニング滑走を行う。
 - あるトラックに初めて来た選手は、これらの6回滑走に追加して、1本の追加滑走を行える。
 *ニューカマー(初めて来た選手)とは、そのトラックでFIL競技会(ワールドカップ、ネイションカップ、FIL選手権)におけるその種目に参加したことのない一般クラス選手である。2人乗りは、そのチームが同じ構成でこのトラックにおいて、一般クラスで2人乗り競技に参加したことがないものにこれが与えられる。
 - もしランキング上位の選手がトレーニングに来なかった場合、他の選手が繰り上がることはない。
 - ワールドカップトレーニング前1日、他のすべての登録選手は3回滑走の追加セッションを行える。
 すなわち9回滑走となる。
 - システムテックトレーニングは、6ないし9回滑走の一部として実施することができる。
- 3.3.2 その他
- ◆各国はFILオンライン登録システムによって競技会主催者に登録しなければならない。
 - ◆トレーニングは23から28人の参加者によるグループによって管理される。
 - ◆グループ内において、各国ならびにトレーニング共同チーム(パートナーシップ)はスタート順を男子、女子、ダブルスとしてトレーニングする。
 - ◆トラックはそれぞれのグループの前に整備されなければならない。(トラック主任と技術代表が責任を持つ)
 - ◆トレーニングの日程や調整は、FILスポーツコーディネイターによる。
 - ◆トレーニングのスタート順は、最初の監督会議の前に決定される。
 - ◆もし選手が男子一人乗りとダブルスに参加する場合、監督はそれらの選手が2番目のトレーニングを行う他グループを指定しなければならない。
 - ◆移動日は年間計画に位置付けられる。
 - ◆主催者は登録されたそりに対して、5回のトレーニング滑走を無料で実施しなければならない。
 他のすべての滑走は支払いを請求される。
- 3.4 世界選手権、ワールドカップでの公式トレーニングやペイトレーニングにおいて、各国ならびにトレーニング共同チームの男子、女子、2人乗り選手は、それぞれのグループで滑走しなければならない。(ジュニアワールドカップは適用外)

3.5 計時

それぞれのスタートレベルに到達した場合、スタートタイムと3つの中間タイムが文書で知らされるものである。

4. 体重測定（ウェイイン）

4.1 体重測定（ウェイイン）は、（男子はショーツ、女子はシャツとショーツ、下着で）、体重測定を担当する審判員のもと、ドローの前に行われる。

女子のウェイインは女性審判員によって行われる。

場所と時間は、第一回目の監督会議で発表される。

競技会スケジュールの承認後、技術委員会の提案によってFIL 理事会が、体重測定が行われる競技会（一シーズンにつき2・3回）を決定する。

新人選手あるいは体重変化があった選手の体重測定は、各競技会で行ってもよい。

◆体重測定において、2人乗りの選手は競技会において、誰がそりと体重計にのるか審判員に知らせなければならない。

4.2 ジュリーあるいは技術代表1名が立ち会わなければならない。

4.3 前述の体重測定を実施するにあたり、組織委員会は暖房のある部屋を少なくとも1室は用意しなければならない。

4.4 ドローの際、全ての参加NFは、組織委員会から以下の重量が記載されている各国参加選手のリストを受け取る。：名前、体重、付加重量、競技服重量および競技会で許可される総重量

5. 各選手の許容重量

5.1 一人乗りの女子、男子、ジュニア女子、ジュニア男子、ユースA女子、男子ならびに2人乗りの一般とジュニア並びにユースAクラスの競技において、付加重量を用いることが許される。

5.1.1 許容付加重量の最大値は下記のとおり：

- ・女子、ジュニア女子、ユースA男子 10kg
- ・男子、ジュニア男子 13kg
- ・ユースA女子 8kg
- ・2人乗り（一般、ジュニア及びユースAクラス） 10kg

5.1.2 男子は、基本重量90kgと体重の差の100%に相当する付加重量を使用することができる。

5.1.3 女子は、基本重量75kgと体重の差の100%に相当する付加重量を使用することができる。
する付加重量を使用することができる。

5.1.4 一般の二人乗りの選手は、基本重量90kgと体重の差の75%に相当する付加重量を使用することができる。

上側選手（フォルダーマン）と下側選手（ヒンターマン）の合計体重が180kgを超えている場合には、付加重量は使用できない。

片方の選手が90kgを超えている場合には、90kgを超えた分の体重を軽いほうの選手に加えるものとする。

それでもその選手の体重が90kgに達しない場合、その差は重量表に沿って補うことができる。

5.1.5 ジュニア男子は、基本重量90kgと体重の差の75%に相当する付加重量を使用することができる。

5.1.6 ジュニア女子は、基本重量75kgと体重の差の75%に相当する付加重量を使用することができる。

5.1.7 ユースA男子は、基本重量75kgと体重の差の50%に相当する付加重量を使用することができる。

5.1.8 ユースA女子は、基本重量70kgと体重の差の50%に相当する付加重量を使用することができる。

5.1.9 ジュニアクラスの二人乗りは、基本重量90kgと体重の差の50%に相当する付加重量を使用することができる。

上側選手（フォルダーマン）と下側選手（ヒンターマン）の合計体重が180kgを超えている場合には、付加重量は使用できない。

片方の選手が90kgを超えている場合には、90kgを超えた分の体重を軽いほうの選手に加えるものとする。

それでもその選手の体重が90kgに達しない場合、その差は重量表に沿って補うことができる。

5.1.10 コースA二人乗りは、基本重量 75kg と体重の差の 50%に相当する付加重量を使用することができる。

上側選手（フォルダーマン）と下側選手（ヒンターマン）の合計体重が 150kg を超えている場合には、付加重量は使用できない。

片方の選手が 75kg を超えている場合には、75kg を超えた分の体重を軽いほうの選手に加えるものとする。

それでもその選手の体重が 90kg に達しない場合、その差は重量表に沿って補うことができる。

5.1.11 負荷重量は、それぞれの競技者によって装着されなければならない。

5.2 競技用の服の重さは 4kg とし、これは全ての種目において補正できるものとする。

5.3 付加重量は絶対にそりに取り付けてはならない。

付加重量は身体に付けるものであり、自由に動いてはならない。

打撲やケガが起こらないように、身体に分散して取り付けるべきである。

ウェイトベストを含む付加重量は、その厚さが 20mm を超えてはならない。

背中に付ける場合は、厚さが最大 30mm で最大幅は 25cm とされ、体の中心軸上に置かれるものである。

第9条 競技準備

1. 参加登録

1.1 各NFは、競技会へのインビテーション（競技会案内）にある締め切りまでに追加選手を含む選手の登録をFIL オンライン登録によって組織委員会に提出しなければならない。

1.2 大陸選手権（競技会内競技 WC/JWC）

世界選手権に参加している多くの有資格者を有しているNFは、（第3条 3）は、競技委員長にドロー前に文書で選手権ランキングを競技者名で提出しなければならない。

2. 参加登録料

全ての選手の参加登録料は、そのNFが指名した審判員にドローの前に渡さなければならない。参加登録料は主催のNFの所有となる。

すべてのFIL 競技会において、各種目における各選手への参加登録料は、FIL 理事会がユーロ立で定める。

支払われた参加登録料の払い戻しはない。

3. ドロー（抽選）

3.1 ドローの時間と場所は、競技会のインビテーション（競技会案内）に定められる。

3.2 競技委員長が、ドローの議長を務める。

ドローは、トレーニング滑走後に行われる。

名前あるいは国によるドローは、参加者数の発表後に行われる。

名前の発表の後、番号のドローは、コンピュータによるスタートリスト作成ができればそれが認められる。

3.3 ドローには、ジュリーが参加しなければならない。

3.4 FIL 世界選手権大会、一般クラス

シードグループのスタート順のみ、公開ドローが行われる。

男子： 1-7+8-15

女子： 1-10

2人乗り： 1-10

シード外グループのスタート順は、クオリフィケーションの順位による。（第3条6.1）

3.4.1 チームリレー：1-5(第3条6.4.6)

3.5 ワールドカップ

シードグループのスタート順のみ、公開ドローが行われる。

男子： 1-7+8-15

女子： 1-10

2人乗り： 1-10

シード外グループのスタート順は、クオリフィケーションの順位による。（3条6.2.6）

3.6 ジュニア世界選手権大会/ジュニアワールドカップ(ジュニア及びユースAクラス)

- Aシードグループ(1-12)は、氏名によって抽選される。/ジュニア世界選手権大会(第3条6.3.1.3)

- Bグループは抽選を行わない。

スタート順は、ジュニアあるいはユースAクラスのワールドカップ総合ランキングによって決める。（第3条5.4）

- 同点の選手ならびに国に対する抽選は、ジュリーによって行われる。

- その他のグループは、抽選である。

3.7 2人乗りの組み合わせ氏名は、ドローの前に公表しなければならない。

3.8 2人乗り競技に登録された氏名は、2人乗り種目の実施中は拘束力を持ち、競技会中に変更することはできない。

3.9 ドローの際に、競技のスタート間隔が公表されなければならない。

3.10 ドローの結果（スタートリスト）とスタート順は、直ちに印刷されなければならない。
各チームキャプテンに、スタートリストのコピーを配付しなければならない。

3.11 スタート番号の交換は許されない。

第10条 スタート、フィニッシュ、計時、結果

1. スタート

1.1 スタート規則

全ての種目において、スタートはスタート台より行われる。

選手のスタート時刻およびスタート順は、スタートならびにゴールにはっきり掲示しなければならない。選手は早めに自分で、スタート順とスタート時刻を確認する義務がある。

オリンピック冬季競技大会、FIL 選手権大会およびワールドカップでは、それぞれの競技滑走ごとに1名から3名の前走者がスタートしなければならない。

ジュニア・ワールドカップでも、前走者を使うべきである。

1.2 スタート点呼（スタートコール）

最初の滑走者の15分、10分、5分、2分そして1分前を、場内放送により知らせなければならない。

スタート点呼は、FIL 競技会のトレーニング及び競技に参加する全競技者の滑走に備えるものである。

スタート点呼は、トラックにいる競技者に滑走開始を確実に知らせるために、カウントダウン状況にある事を伝えるものである。

競技会では、スタートエリアでの点呼は、そりと競技者のチェックが行われる。

選手はコールされてから2分以内にスタートに行かなければならない。

スタート台には、その選手の補助者は1名のみいることが許される。

1.3 スタート合図

スタートの合図は、選手によく見えるスタート用時計によって視覚的な合図と音による合図で行われる。

電光信号付のスタート装置では、赤と緑の信号とスタート用時計が使用されなければならない。

赤ランプが点灯している場合は、選手に対しトラックは閉鎖されている。

緑ランプの点灯により、スタート（台）にいる選手にのみスタートが許される。

スタートよし（トラック・イズ・クリア）の合図後、一人乗りは30秒以内、2人乗りは45秒以内にスタートしなければならない。

選手がこの時間内に、押しながらスタートグリップから手を離し、競技用そりを動かしたことで、スタートは有効となる。

フライングは、許されない。

競技中断の際（降雪の場合に決められた雪を掃く時間を除いて）は、スタート係は、スタートよしの合図を出す前に、次の選手にスタート準備のために2分間の猶予を与える。

1.4 スタート間隔

トラック上には、一度に1台のそりのみ許される。例外：チームリレー競技（第3条6.4）

スタート係は、ゴールからスタートよしの連絡を受け取ってはじめて選手にスタートを許可してよい。

1.5 スタート補助

第3者の補助による加速は禁止する。

2. スタートでの検査

スタートでは以下の検査が行われる。

◆シーネの温度—前走者も検査される。もしシーネ温度があまりに高い場合、スタートできない。

◆スタート番号の固定

◆選手と競技用そりの計量

（ジュニア/ユース競技会では、組織運営上の理由により、競技用そりと選手の計量をフィニッシュで行うことも可能である）

◆クーヘとシーネの隙間の測定

スタートでの検査結果は、公式記録に記入しなければならない。

2.1 選手と競技用そりの計量

2.1.1 各滑走の前に、選手と競技用そりの計量が一緒に行われる。（2人乗りの場合は選手1名と競技用そり、他方の選手はそりを除いた重量 第8条4.1）

その際の体重、競技服の重さ、付加重量および競技用そりの重量（合計）は規定を超えてはならない。

検査結果は、リストに記入する。

2.1.2 スタートでの計量は、技術代表 1 名の監督のもとで実施される。

2.1.3 計量器は、100g 単位で表示されなければならない。

2.1.4 審判員の監視のもと、選手の競技前計量のためにスタート（女子あるいは男子スタート）およびゴールに、それぞれ 1 台の検定された計量器を設置しなければならない。

これらの計量器は各競技が開始される 1 時間半前までに、選手が使用できるように提供されなければならない。

検定された検査用重り（5×20kg）と検定記録が用意されていなければならない。

オリンピック冬季競技大会と FIL 選手権大会では、両方のスタート地点に同条件の計量器を設置しなければならない。

2.2 シーネの温度測定

2.2.1 シーネの公式温度計測は、1/10°Cの正確差で計測できるデジタル測定器を用いて、スタート点呼とスタート準備の間に、審判員によって実施される。この結果は、公式記録に 1/10°C単位で記入される。

2.2.2 各シーネの温度計測は、4 カ所について行われる。一方のシーネは、ブリッジと接合している部分付近で検査され、他方は前方のブリッジと結合している部分で検査される。

シーネそれぞれの温度計測は、ブリッジ結合部分付近をランダムに計測されるものである。

2.2.3 スタートには、シーネと同様の形状で、長さ 50cm の基準シーネを日陰に常時設置し、温度測定の基準として使用するものとする。基準シーネは、吹きさらしの場所にあってはならず、すきま風などから保護されていなければならない。

基準シーネの温度はスタート 30 分前に測定し、その後 15 分ごとに測定する。

これらの温度測定の結果は 1/10°C単位で、誰もが見えるように表示板に掲示する。

各選手のそのシーネの温度は、基準温度より 5°Cを超えてはならない。

その基準温度は、地上 50cm から 1m の高さに設置してある基準シーネの温度から決定される。

基準シーネの温度が-5°C以下に下がった場合は、(各選手の) シーネの温度は、0°Cであることが許可される。

2.2.4 スタートには、機器検定済みの 2 個の温度測定器が用意されなければならない。

1 個はスタートの審判員の公式測定用とし、他の 1 個は出場選手の個人の測定用に使用できるように用意する。

公式測定か、あるいは個人の検査測定であることが、間違いなく認識できるようにしなければならない。

2 個目の検定測定器は、それに従事している審判員 1 名のみが使用できるものとする。この測定器を温度検査の目的で、コーチあるいは他の者に貸与することは許されない。

2 つの測定器は識別できるようにしなければならない。

公式測定は、スタート・エリアで行われる。

公式測定では、スタートエリアへ 2 台を超えるそりを持ち込んではいならない。

各そりは、スタート・エリアで適切に 1 度だけ測定される。

2.2.5 公式測定開始後、そりを指定されたスタート・エリアから移動させてはならない。これはスタートが遅れた場合でも同様である。

2.2.6 スタート・エリアでの検査後、そりを交換したりシーネを暖めたりしてはならない。

スタートでの検査後からフィニッシュでの検査まで、そりを交換したり修正してはならない。

2.2.7 滑走を向上させるための競技用そりのあらゆる整備は、スタート・エリアでの公式測定後は禁止する。

2.3 スタート番号固定の検査

スタート番号の固定は、目視による確認で行う。

2.4 競技装備の検査

スタートでの公式検査後に競技靴のファスナーが損傷した場合、競技靴を交換することができる。しかしながら、その競技者はスタート時にスタートしなければならない。追加時間は補償されない。交換は、フィニッシュでの検査の為に、TDへ報告されなければならない。

2.5 抗議中のスタート

抗議されているスタートは認められる。

3. フィニッシュ

3.1 フィニッシュおよび競技滑走の終わりは光電管によって規定されなければならない。

選手あるいはそりが光電管を切り、選手達はそりと離れてはならない。

3.2 フィニッシュエリアでは、選手が助力を得ないでトラックから離れることができるように、スポーツコーディネーターがこのエリアのアレンジをしなければならない。

この場所での付き添いは許可されない。

これは、オリンピック冬季大会、FIL 選手権大会、ワールドカップの一般クラスに有効である。

3.3 選手権大会とワールドカップの組織委員会の責任において、計時表示はアウトランの終わりに表示されるべきものであり、それぞれの滑走タイム、その選手の最新順位は、選手が十分にみられる時間で表示されるものである。

4. フィニッシュでの検査

4.1 フィニッシュでは、以下の検査が行われる：赤いボールあるいは抽出装置による赤ランプによって抽出された選手に対して、体重、そりの計測、シャーレの計測と同様に、付加重量、そりと競技服の重量計測、シーネの温度検査が次の手順で行われる。

◆1人乗り 1 回戦滑走：抽出された 6 名の選手、そのうち 3 名が A グループ

2 本回戦：抽出なし

◆2人乗り 1 回戦滑走：抽出された 3 名の選手（各 2 人乗りのチームから選手 1 名）

2 回戦滑走：抽出なし

抽出は、選手がゴールのアウトランに到着したら、1 名のジュリーまたは技術代表の監督のもとで実施される。

ゴールでの検査結果は、公式記録表に記入される。

4.1.1 測定作業の間は、審判員が補助することなくテーブルの上にそのまま置いておかななければならない。（第 5 条 1.9）

4.1.2 シャーレの検査の際には、選手は滑走姿勢でそりに寝なければならない。2 人乗りの場合、フロント選手はストラップを付けなければならない。（第 5 条 1.9）

4.2 シードグループの 3 本のくじのうち 1 本にはさらに印をつける。

1 回目滑走後、このくじを引いた選手のそりに、TD が印をつけ、そのそりは 2 回目滑走後に第 5 条 1.11 と 1.12 に従って検査される。

- オリンピック大会では、抽出されたそりは 1 回目と 3 回目の滑走後に印が付けられ、最終滑走後に第 5 条 1.11 と 1.12 によって検査される。

TD の監視のもと、抽出選手のチームメンバーがそりのクーヘを取り外し、クーヘ内のブリッジの結合部を TD が検査する。

抽出選手が、2 回目滑走あるいは 4 回目滑走の際、1 本目あるいは 3 回目滑走と異なるそりを使用する場合、印がついている 1 本目あるいは 3 回目滑走で使用したそりも提出し、検査されなければならない。

2 回戦あるいは 4 回戦において、その選手が 1 回戦及び 3 回戦とは異なるそりを使用した場合、選手は、マークされたそり提出し、それが検査される。

◆ジュニア競技会の場合、この検査は第 10 条 4.2 に従って、世界ジュニア選手権大会とジュニアワールドカップで行われる。無作為による検査が、ユース A における検査として行われる。

- 4.2.1 オリンピック大会及び世界選手権では、全ての種目の上位3位までのそりが最終滑走後に検査される。
- 4.2.2 世界選手権及びオリンピック大会の2回目・4回目では、1回目の上位10位まで1人乗り・2人乗りのシーネ温度が、3回目と同様にフィニッシュで検査される。
- 4.3 競技用具とそりの検査は、TDの要求に応じ、その時々追加選手に対して行うことができる。抽出あるいは追加的な検査内容は、TDの判断によるものである。

5. 一般規則

5.1 原則

- すべてのFIL競技会では、スタートからフィニッシュまでそりに腰掛けるか仰向けの姿勢で走行しなければならない。
- もし選手が転倒した場合、その選手は常にそりに接触していなければならない。転倒は失格の理由とはならない。
- 競技者が滑走中にバイザー以外のどのような物品でも失った場合、選手が損失に関して明らかとされれば、その選手は失格となる。

5.2 フィニッシュラインの通過

選手がフィニッシュ付近で転倒した場合、その選手（2人乗りは両選手）はそりに接触して通過し、フィニッシュの光電管を切らなければならない。そりを押ししたりパドリングしたり、持って歩いて光電管を切ることことは認められず、失格となる。

5.3 競技用そりの変更と交換

競技用そりの交換および変更は、1種目の間で規則に従った範囲内で許可される。

5.4 作業場

選手が競技用そりに必要な作業を行うために、主催者は、適切な作業用の部屋を提供しなければならない。

5.5 競技トラック全体の進行が監視されなければならない。

オリンピック冬季競技大会と世界選手権大会及びワールドカップが非常に風の影響を受けやすいトラックで行われる場合は、風にさらされている場所に風速計を設置しなければならない。

風速計の設置に関する決定は、FIL技術委員会が行う。

風速が時速20km（秒速5.6m）を超えると確認された場合は、TDと競技委員長が練習あるいは競技の続行に関して決定する。

5.6 種目実施中のトラック変更

競技中に、天候状態が個々の選手に不平等な条件を引き起こす場合（例：降雪や露など）、組織委員会は、即座に稼働できる適当数の作業員を動員しなければならない。

トラックを掃く間隔は、前走者がスタートしている間に、TDにより以下のように確定される。

◆トラックを除雪間隔（例：3選手が滑走した後毎回実施）

◆除雪時間の長さ（例：1分）

◆1本の滑走の間に中断がある場合は、次の選手のスタートまで追加してトラックを除雪する。
（中断時間＝掃く時間）

◆最終競技滑走では、除雪間隔の配置は最高の状態で行う。

◆トラックを除雪間隔は、競技委員長の指導による。チームキャプテンには、除雪間隔を通告しなければならない。

競技中にトラック状態を、意図的に変更することは禁止する。

5.7 競技トラックの品質

各種目の最終トレーニングならびに競技（1回ないし複数滑走）では、以下の条件が守られねばならない。

- ◆トラックの氷断面を変更してはならない（損傷箇所の修復のみ可）。
- ◆氷の表面は、最高の状態に整備されていなければならない（競技条件）。
- ◆氷の温度と散水温度を可能な限り一定に保たなければならない。
- ◆降雪の際、トラックの除雪時間が必要である。

これらの指示は、TDと競技委員長によって決定される。

5.7.1 原則として、日よけは公式練習及び競技中は開けておかなければならない。日よけが必要な場合は、TDの助言によって閉められるものとする。

5.8 滑走前にトラックが準備されているかどうかの決定は、競技委員長と共にTDによって行われる。

5.9 どのような天候でも、競技の実施は-25℃まで可能である。

5.10 FIL 理事会は、競技会におけるスタートとフィニッシュラインの最大距離に関して、例外を作ることができる。

5.11 FIL 選手権大会において、特別な事情がある場合、ジュリーの判断において競技会の距離を短くすることができる。

5.12 競技用そりと選手の輸送

選手及び競技用そりがゴールから各スタート地点まで、困難なく到着できるようにトラック全長に沿って道路および設備が整っていないなければならない。

スタートおよびフィニッシュ区域には、十分な駐車エリアを確保しなければならない。

6. 計時

6.1 計時装置

計時装置は自動的かつ印刷機能が付いていなければならない。少なくともスタート・タイム、3か所の間中タイムとフィニッシュ・タイムを1,000分の1秒の正確さで計測しなければならない。

公式のスタートとゴールの光電管の位置は、練習と競技滑走の際には、色でトラックの壁と底を横切るように印をつけなければならない。

スタート地点とゴール地点の追加光電管は、塞がなければならない。

計時装置の追加設置は禁止されている。

6.1.1 計時装置

- a) 競技の間、2つの独立した計時システム、少なくとも一つの計時システム、光電管の完璧なセット、独立した電源供給で構成されるが、稼働していなければならない。(A、Bシステム)
- b) Aシステムは、スタート光電管、スタートタイム、3中間タイム、フィニッシュタイムをルールに従ってそれぞれのスタート位置からの計測ができるものである。
- c) Bシステムは、少なくともそれぞれのスタート位置に対して、滑走タイムのスタートとフィニッシュが計測できるものである。
- d) 互いの計時システム(A及びBシステム)の時間は、1/1000秒の正確さで一致していなければならない。
- e) 競技会中、システムのために用意されたコンピューターは、正確に稼働しなければならない。
- f) 双方のシステムによる計測は、計時システムの双方の評価、コントロールされているコンピューターで記録されなければならない。
- g) Aシステムが故障した場合、遅延なくBシステムに切り替えることが可能でなければならない。この後は、Bシステムによる計測が、競技会の進行のために用いられる。Aシステムによって記録されたタイムは、この時点で残っているものに関して有効である。
- h) 評価、コントロールされているコンピューターの作動が故障した場合、次のコンピューターによるタイミングシステムは、短時間の間、引き継ぐことは可能である。
この時点で残っている、ランキングは有効である。
- i) 2つの計時システム及び2台のコントロールされているコンピューターにおける、スイッチングのチェックリストは、詳細に残されるものとする。

- j) 独立したコンピューターで、それぞれの計時システムに記録された光電管による計時は、それと対応したプリンターによって日時と共に印刷される。
- k) 外部サービスのプロバイダーは、光電管による計時計測で用いることが可能である。(例えばTV制作の要請によって)
- l) 遮断されない電源供給は、少なくとも現在の計時とフィニッシュの記録を安定させる計時システム(タイム計測機器、コンピューター)には必要である。A及びBシステムの光電管への電源供給は、それぞれ独立しなければならない。
- m) スタート合図表示は、全ての公式スタート位置で、有効である。

6.2 準備

計時装置は、各種目開始の遅くとも1時間前に検査し使用準備を整えておかなければならない。

6.3 問題

計時装置に問題が起きた場合は、計時責任者は直ちに競技委員長に報告し、競技委員長は、正確な計時作動ができるようになるまで、競技滑走を中断する。計時が不可能であった選手は、30分以内に、再び滑走しなければならない。競技委員長は、正確なスタート時間を決定する。これは、トレーニングにも該当する。

6.4 計時装置の故障

競技中の電光計時装置の故障が長引く場合は、競技委員長は技術代表の合意を得て、その滑走を無効とすることができる。

6.5 フィニッシュハウス

チーム関係者および選手は、競技会中に計時記録が行われるエリアへの立ち入りは許可されない。

6.5 計時機器のメンテナンス

- a) 各シーズンにおいて、計時機器は専門の会社によってメンテナンスを行わなければならない。
- b) メンテナンスレポートは、メンテナンス中に実施された作業が記録されていなければならない。
- c) 記録は、通常のメンテナンスで収集されなかった全ての欠陥について残されなければならない。(例 コンピューター損傷)
- d) メンテナンスレポートにおいて、タイミング機器が使用できるかどうかを確認されなければならない。
- e) トラック管理者は、最初の国際大会前に、FIL事務局へメンテナンスレポートを報告しなければならない。

7. 記録(リザルト)

7.1 公式記録は、選手が各競技滑走で出したタイムの総計である。

7.2 2名あるいはそれ以上の選手が、同一タイムを出した場合は、同じ順位が与えられる。

7.3 途中棄権あるいは失格となった選手の氏名とスタート番号は、その時点までにその選手が獲得したタイムと一緒に成績結果表に記載されるものとする。

途中棄権に分類されるのは、以下の理由に該当するすべての選手である。

- ◆スタートせず(DNS)(例:病気、負傷)
- ◆ゴールせず(DNF)(例:転倒による途中棄権)

7.4 公式記録表は、競技委員長およびジュリー委員長により署名されなければならない。

ジュリー・メンバーと技術代表の氏名は、明記しなければならない。

記録表には、全参加選手の氏名が記載されなければならない。

7.5 競技終了時、競技に参加の各NFに公式記録書あるいはCDが提供されなければならない。
競技終了後直ちに、公式記録書の原板コピーを、FIL事務局へ1部送るものとする。

7.6 証拠としての記録表およびタイムリスト

各選手の公式タイムは、直ちに文書にて保存するものとする。

証拠となり得る全文書は、調査あるいは抗議が生じた場合に資料として用いられる。

証拠となり得る全文書は、競技会終了後1年間、組織委員会によって保管されなければならない。

第11条 失格、抗議

1. ルール違反

- 1.1 失格は、選手あるいはチームがIROにルール違反した場合、IROによって必要とされるすべての規制を含むトレーニング開始から競技会終了までの間に違反が発見された場合、レースディレクターによって宣せられる。(第4条 1.1.7)
- 1.2 競技会中の手続き
 - 1.2.1 TD、スタート/フィニッシュ主任は、もし違反が確定した場合、レースディレクターに速やかに報告しなければならない。参加しているジュリー及びTDへも報告されるものである。
 - 1.2.2 証拠となる用品や各物品は審判員、ジュリーメンバー、TD代表によってレースディレクターに提示される。
 - 1.2.3 ジュリーメンバーあるいはTDの参加において状況の再確認の上、レースディレクターは失格を宣することができる。
 - 1.2.4 関係チーム(コーチ)には、これが速やかに報告されなければならない。コーチがいない時、選手に報告されるものである。
 - 1.2.5 ルール違反は、各競技滑走の終了後、少なくとも10分で該当チームか選手へ宣誓されなければならない。
 - 1.2.6 証拠品は状況を明確にするために、TD、スタートあるいはフィニッシュ主任に提示されなければならない。
 - 1.2.7 失格の場合、ルール違反について書面で該当の監督あるいは選手に対して与えられる。
 - 1.2.8 選手は、抗議中でその滑走をスタートすることが可能である。

2. 抗議

2.1 抗議理由

チームの選手が、公式トレーニング、競技滑走あるいは競技期間中の他の時間帯でも、自分が不利に扱われたと感じた場合、その選手のチームキャプテンは抗議する権利を有する。
フラッシュライトは、抗議理由とならない。

2.2 手続き

- 2.2.1 抗議は文書を起草して行い、チームキャプテンあるいはその代理者の署名、日付が記されていないと認められない。
- 2.2.2 抗議は、ジュリーメンバーに提出すべきものとする。
- 2.2.3 抗議提出の際、抗議申し立て料50ユーロを支払うものとする。
- 2.2.4 失格の場合、第11条 1.2.7に従った文書受領後10分以内に、抗議文書が提出されなければならない。
公式練習、競技会終了後また他の理由による抗議も、10分以内に行わなければならない。

2.3 処理

- 2.3.1 ジュリーがすべての抗議に対して裁定する。
- 2.3.2 ジュリーは、抗議が提出されてから、1時間以内に抗議審理のための会議をもたなければならない。
- 2.3.3 抗議となる理由が10分(項目2.2.4に記載)を経過してから初めて知らされた場合は、ジュリーは遅くとも抗議の最終期限である競技会の終了(表彰式)までに、その抗議を審理しなければならない。ジュリーは、抗議の状況を明白にするために、抗議の対象物とそれに関係する人物および物件を召喚できる。
- 2.3.5 抗議において、ジュリーは、物証(例:映像、写真、ビデオ撮影フィルム等)の提出を許可するかどうかの決定をしなければならない。これらの物証は、決定を下す際の単なる補助である。
- 2.3.6 抗議料は、抗議が抗議裁定によって認める裁定がなされた場合、全額返還される。
- 2.3.7 チームキャプテン・選手には、抗議が却下された場合、書面にて報告されなければならない。
- 2.3.8 もしも抗議が却下された場合は、抗議申し立て料は罰金となり、大会組織委員会に与えられる。抗議申し立て料は、競技委員長に支払われなければならない。

- 2.3.9 すべての抗議事項に関し、ジュリーの決定は最終のものである。それは、FIL規則とルール手続きに反することをアピールするものである。
- 2.3.10 レースディレクター、TDあるいはジュリーメンバーによって、FIL競技会中になされたすべての決定は、その競技会にのみ有効である。
- 2.3.11 IRO人工凍結トラック規則に反する出来事や反則が競技会終了後に発見された場合は、FIL理事会がこれらに対する決定をくだす。

第12条 称号授与、表彰式

1. 世界選手権（WM）における称号

FIL 選手権で授与される称号は、競技会公示書に明記される。
その称号は下記種目の勝者に授与される。

1.1 男子一人乗りの称号

“男子一人乗り世界チャンピオン”

1.2 女子一人乗りの称号

“女子一人乗り世界チャンピオン”

1.3 二人乗りの称号

“二人乗り世界チャンピオン”

両選手が同じ称号と表彰を受ける。

1.4 チームリレー競技の称号

“チームリレー世界チャンピオン”

1.5 世界ジュニア選手権大会でも同じ称号と表彰が行われる。チーム競技への称号は“チーム世界チャンピオン”である。

2. コンチネンタル選手権大会における称号

コンチネンタル選手権大会では、相対的な競技会と同様の称号と表彰が授与される。

3. 競技滑走が削減された場合の称号授与

一つの種目で競技滑走の本数が削減された場合、すべての選手が少なくとも1本の競技滑走を終了した時だけ、称号が与えられる。

4. 証書

4.1 証書は、選手権大会に参加したことを証明し、個人名で文書によるものである。証書には以下が明記されなければならない。

- ◆主催するNF名
- ◆選手権大会および選手が参加した種目
- ◆選手の氏名
- ◆該当選手の最終成績順位
- ◆FIL 代表者、ジュリー委員長および競技委員長の署名
- ◆開催地と日付

4.2 選手権大会に参加した各選手と役員には、証書を交付しなければならない。

5. メダル

5.1 FIL 選手権大会、ワールドカップおよびネーションカップでは、1位から3位までの選手にメダルが授与される。

5.2 メダルは、以下に従って準備される。

- ◆FIL による：世界選手権大会（一般クラス）、ジュニア世界選手権大会およびワールドカップ総合（一般クラス）/ジュニアクラス及びユースAクラス
- ◆主催者（運営組織）による：コンチネンタル選手権大会、個々のワールドカップ、ジュニアワールドカップおよびネーションカップ

6. 選手と役員のための記章（ピンズ）

世界選手権大会を開催するNFは、選手および役員にピンカバッジを無償で提供する義務がある。

7. 栄誉の贈り物および記念品

組織委員会は、FIL 選手権大会および FIL 競技会の参加者に、栄誉の贈り物および記念品を贈呈することが許されている。

8. 表彰式および競技会の終了

8.1 手続き

主催者は、競技終了後直ちに、各種目の優勝者ならびに 2 位、3 位入賞者の表彰式を、競技会終了後直ちにフィニッシュエリアで、以下のように実施する義務がある。

- ◆ 全ての FIL 競技会の表彰式において、優勝者ならびに 2 位、3 位の入賞者が所属している NF の国旗を掲揚し、優勝者の NF の国歌を演奏しなければならない。
- ◆ 一種目の入賞者が、3 名以下である場合、表彰式は行われない。
- ◆ 公式表彰式を、フラワーセレモニーと一緒に行うことは許される。
- ◆ 同位（同タイム）の優勝者がいる場合は、姓のアルファベット順に両選手の国歌を演奏する。
- ◆ 二人乗りで同位の場合は、フォルダーマン（フォアマン）の姓を適用する。
- ◆ 同位の場合は、国旗掲揚マストに両選手の国旗が掲揚される。
- ◆ すべての国際競技会においても、同じ手続きで実施されるものとする。
- ◆ 各種目の 1 位から 3 位までの入賞者には、FIL 代表者からメダルが授与される。その代表者が欠席した場合は、ジュリー委員長が祭典の礼式に従って授与する。

8.2 ワールドカップ総合優勝者のための表彰式

男子、女子および二人乗り種目のワールドカップ総合優勝者ならびに 2 位と 3 位の入賞者には、FIL より用意されたワールドカップ・トロフィーが授与される。総合ポイントにより、各種目の 1 位から 3 位までの入賞者には、それぞれ金、銀、銅のメダルが授与される。

ワールドカップ・トロフィーとメダルは、最終競技の表彰式で授与される。（ワールドカップ最終戦）

8.3 ジュニア・ワールドカップ及びユース A ワールドカップの総合優勝者の表彰

ジュニア・ワールドカップ総合優勝者には、FIL により用意されたトロフィーが授与される。

総合ポイントにより、各種目の 1 位から 3 位までの入賞者には、それぞれ金、銀、銅のメダルが授与される。

このトロフィーとメダルは、最終戦で授与される。（最終競技会）

8.4 FIL 選手権大会の表彰式終了の際に、FIL 旗は、FIL 会長または代表者の手から次回の FIL 選手権大会を実施する NF の代表者へ式典の進行において手渡される。

第13条 最終規定

1. IRO 人工凍結トラック規則は、ドイツ語と英語で作成される。
不明確および矛盾している場合は、ドイツ語版が拘束力を有する。
すべての競技会組織委員会は、すべてのチームキャプテンミーティングで、ドイツ語と英語の通訳を用意しなければならない。
また通訳は、緊急事態、抗議その他の出来事に通訳としての補助として、競技期間中は現場にいなければならない。
2. IRO 人工凍結トラック規則の修正および追加の決定は、通常総会により単純多数決により行うことができる。ただしこれは、FIL 規約 (Statuten) がそれ以外の決定を行っていない場合に限る。
IRO 人工凍結トラック規則を変更する緊急な動議は、FIL 規約に準じている場合のみ許可される。
3. 根拠のある例外事項の場合には、FIL 理事会は担当の専門委員会による動議によって、IRO 人工凍結トラック規則の変更および追加を決定することができる。
この決定は、次回の総会でその承認のために提出される。
IRO 人工凍結トラック規則に関する争議となる解釈、矛盾および省略(脱落)についても同様である。
4. IRO 人工凍結トラック規則の変更および追加は、この後の競技年度の開始、つまり7月1日より有効となる。理事会決定は、合意日から有効となる。
5. IRO 人工凍結トラック規則のこの版は、2012年7月1日に効力を発する。
同時に、それまでのIRO 規則は無効となる。

補足1

人工凍結トラック規約

1. 原則

FIL から授与されるすべての世界選手権大会と競技会は、FIL により承認され認可されているトラックで実施される。

2. 定義

2.1 人工リュージュトラックは、リュージュ競技のために、建築方法において特別な手段を用いて構築されたものである。

人工リュージュトラックは、凍結システムが設置してあるか、設置していないかで区別する。

2.2 ボブスレーとリュージュのトラックは、ボブスレーとリュージュスポーツのために、建築方法において特別な手段を用いて構築されたものである。

トラックは、凍結システムが設置してあるか、設置していないかで区別する。

2.3 短縮トラックは、凍結システムが設置してあるか、設置していないトラックで、最短で 400m の長さがある。

これらのトラックでも国際競技会は実施可能である。

3. トラック建築—規則

3.1 トラックの長さ

トラックの長さはスタートラインからフィニッシュラインまで、少なくとも男子一人乗りで 1000m、女子 1 人乗り、2 人乗りおよびジュニアでは、少なくとも 800m なければならない。

スタートラインからフィニッシュラインまでの最大の長さは、男子一人乗りで 1350m である。

FIL 理事会は、FIL 競技会の開催の際に、スタートラインからフィニッシュラインの最大の長さに関して、例外規則を決めることができる。

3.1.1 トラックの勾配は、スタートしてから約 250m 付近で時速約 80km に達するよう設計されるべきである。男子スタートから低位部までの平均勾配は、10%を超えないようにする。半分程度のトラックでは、8%を超えないようにする。最高スピードは時速 135km を超えてはならない。トラックの技術的難易度の要素（ラビリンス、左-左あるいは右-右のコンビネーション）は、トラックの始まり辺りに採用すべきである。

FIL 競技会が開催にあたり、理事会はスタートからフィニッシュまでの最大距離に関する例外規定を設けることができる。

FIL 競技会が開催されている間、特別な状況に対応すべきとのジュリーの判断により、トラックが短くなることもある。

3.2 フィニッシュ・アウトラン

アウトランの傾斜は、20%を超えてはならない。またアウトラン全体を通して、片側は選手がトラックから出られるようにしておかなければならない。

ブレーキをかけない状態のそりが、アウトランの終わりに時速 40km を超えるスピードが出ないようにアウトランの長さは計算されなければならない。

そりは、妨害されずに滑走できるようにしなければならない。

アウトランの範囲に軽く傾斜した部分あるいはカーブを設ける必要がある場合、これらはブレーキング・ゾーンとはみなされない。

3.3 短縮トラック

3.3.1 最短の長さ：400m

トラック構成要素：左カーブ 1 つ、右カーブ 1 つ、ラビリンス 1 つ、直線路 1 つ

3.3.2 短縮トラックは、項目 3.1 に記載されている正規の競技全長のトラック内に設置する場合、短縮トラックはその上部に設置すべきである。短縮トラックでは、最高時速 80km を超えてはならない。

3.4 スタート施設

男子、女子、ジュニアおよび二人乗りの競技会のために、すべての種目を正常に、確実に実施するために、必要なスタート施設を備えていなければならない。

FIL 競技会の間、スタート・エリアを閉鎖できなければならない。

スタート施設には、以下の設備があること：選手がそこに座乗姿勢をとり得る、水平な氷の面になっていること。

スタートハンドルから水平な氷に覆われた面の後方の終わりまでの長さ：最小 2000mm

スタートハンドルから下降の始まりまでの水平な氷に覆われた面の長さ：500mm。(図 I を参照)

選手がスタートの初速スピードを増すために使用する、両側に取り付けられた高さ調節可能な 2 つのスタートハンドル。(図 II を参照)

氷面からスタートハンドルの上限まで同じ高さである：230mm~250mm

両ハンドル間の内側の距離：700mm

ハンドルの長さ：最小各 150mm

ハンドルの直径：27mm

ハンドルの表面には溝がついていること。

ハンドルは、選手の引く力で曲がらない堅さがなければならない。

スタート光電管は、スタートハンドルから下方 5m から 10m 以内に設置されなければならない。スタートタイム(スタート光電管から次の光電管まで)は、3 秒を超えないようにすべきである。仮に不可能な場合、第 1 カーブ直後とすべきである。光電管はトラック底面のコンクリート部から 300mm の高さに設置されなければならない。その高さは、氷面上で 20cm から 25cm にしなければならない。

3.4.1 スタート部は 20~25 パーセントの勾配を持ち、最小で 10m、最大 30m の長さである。合流角度はトラック本線に対して 8%を超えてはならない。

3.4.2 通常のスタート部は、男子 1 人乗り、女子 1 人乗り、2 人乗り及びジュニアを含むべきである。(約 100m の区間) 追加的な 2 箇所のスタート施設がコースや観光客に用意されるべきである。

3.5 安全規定

トラック施設とトラックの構成要素(カーブ、壁、橋、トンネル、輸送設備等)、および人工トラックに付帯する設備は、国際的に認められている安全基準に適合するように建設されなければならない。各カーブ間には、コーチの為に足場を提供しなければならない。それらは、トラックの底面と同じ高さで少なくとも 3m の長さを有すものである。

トラックにおける安全規定が無視され、そのために FIL 競技会参加の選手が変則的な健康を害するような危険にあう場合、トラックの不備が除去された後で、技術代表によってトラックが使用できるかどうか判断される。

国際的に認められている安全基準の保全を競技会の期間中確実にするための、十分な対策が講じられない場合には、技術代表の合意のもとで、ジュリーが競技トラックの距離を短縮する権限を有する。

3.6 公式認可

FIL 理事会は、以下の基準が満たされた上で、オリンピック冬季競技大会、FIL 選手権大会および FIL 競技会を開催するための人工リージュトラックを公式に承認・認可を決定する。

- ◆ 設計書類の審査
- ◆ 夏季のトラック建設現場の視察
- ◆ 設計者および建設責任者による、設計の解禁
- ◆ 少なくとも 2 名のトラック建設委員会メンバーによって行われるテストのための競技トラックの解禁
- ◆ トラックテストでは、少なくとも 4 日間、1 日辺り 2 セクションの滑走が実施される。(第 59 回 FIL 総会 2011 ベルリンで承認)
- ◆ トラック・テストでは、少なくとも男子 1 人乗り 3 名、女子 1 人乗り 3 名と 2 人乗り 3 チームの滑走が行われなければならない。

◆ 良好なトラック・テスト後、競技トラックはFIL 理事会によって公認される

◆ 全トラック設備の最終公認は、義務書の基準によって交付される。

費用は、トラック所有者によって負担される。

リユージュ人工トラックの公式認可は、理事会が認可の最終決定を行ってから 1 ヶ月以内に、トラック所有者に書面にて知らされる。

この決定は、その次の広報で FIL メンバーに知らされる。

公認は、基本的に 10 年間のみ有効である。

この期間が過ぎた後、トラック管理者は延長の申請を提出しなければならない。

この期間中に、建設措置を講じた場合は、新たに認可申請しなければならない。

トラック公式認可は、条件付で授与することができる。

3.7 建築物

◆ 以下の部屋を有するスタートハウス 2 棟（男子スタート、女子スタート）

— 霜防止ガラス窓から直接スタート地点が見渡せる計時室

— チーム用の大きな控え室（約 60 名収容）

— 新聞、ラジオ、テレビ等の報道員の控え室

— チームの控え室と連結しており、しかし適切に独立した喫茶室
（ジャーナリスト、役員、選手、トラック整備員等も使用）

— 女性用トイレと男性用トイレ

◆ 他のスタート位置にあるスタートハウス（ジュニア用、ユース用）

— チーム用の大きな控え室（約 30 名収容）

— 女性用トイレと男性用トイレ

◆ 以下の部屋を有するフィニッシュハウス 1 棟

— 全ての計時ができる計時室

— ジュリーと技術代表用の部屋

— 情報サービス用の部屋（新聞、ラジオ、テレビ）

— フィニッシュ地点と計時を直接見渡せる、防音装置付で施錠できるアナウンサー用の部屋

— 応急処置室

— 女性用トイレと男性用トイレ

— 必要な備品のある作業室

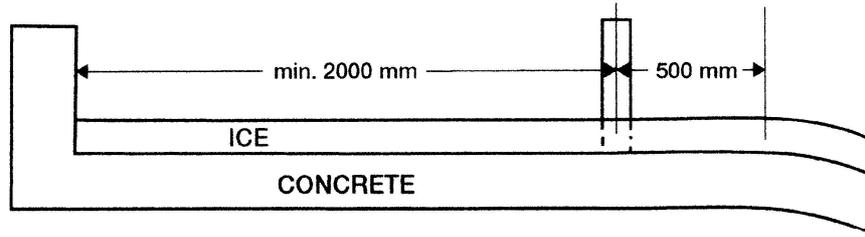
— 来賓用の部屋

◆ フィニッシュ・アウトランを直接みられるコントロール・ルーム（監視室）

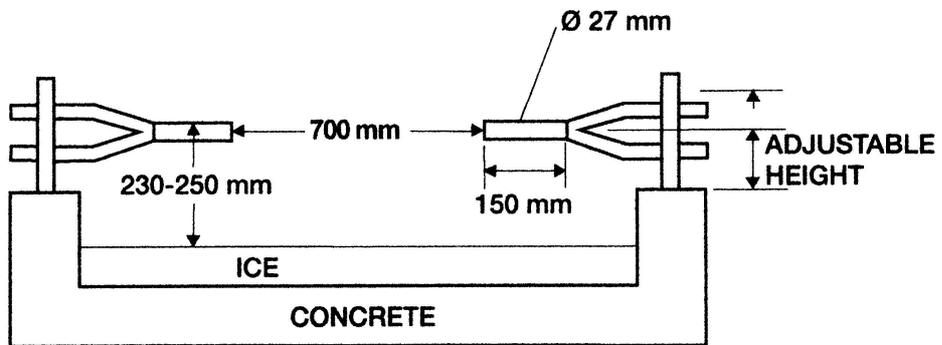
◆ トラックに沿って、十分な数の監視地点を設ける。これにより、トラック全体を見渡し、監視することができるようにする。（但し、トラックを十分に監視できるビデオ装置があればそれを省略することができる。）

◆ 来賓のための観覧席および新聞、ラジオとテレビのための設備を特にスタートとゴール区域に設ける。

Sketch I



Sketch II



補足2

FIL 国際審判員教育に関する規則

1. 原則

- 1.1 FIL の教育規定は、FIL に加盟する全ての NF に対して教育資料として拘束力を持つ。
- 1.2 全ての FIL 競技会においては、これらの教育規定に基づき FIL 国際審判員免許を取得してる各 NF の審判員が任命される。
- 1.3 FIL に加盟する全ての NF は、独自の責任において国際審判員の資格を備えた審判員教育を実施する権利を持つ。
- 1.4 FIL に加盟している NF の正会員である者のみ国際審判員としての教育と試験を受けることが認められる。
- 1.5 受験者への FIL 国際審判員免許の交付は、有効な試験後に行われる。
- 1.6 スポーツマンの倫理と道徳を大きく侵犯した場合、FIL は国際審判員免許を剥奪することができる。

2. 講習

- 2.1 国際審判員の免許取得の教育に関して、最適な人材を選出することは、NF の使命である。その際 NF は志願者の数を制限しない。
- 2.2 志願者の教育にあたり、NF は必要な専門知識を備えた講師 1 名と助手（免許所有者）2 名を招聘するものである。
- 2.3 この教育は、教育規則の授業計画に従い、NF の管理下で行わなければならない。そして規定の 22 時間の講習を下回ってはならない。
- 2.4 教育期間は、その教育の開始から試験の終了までを計算して 6 ヶ月を超過してはならない。

3. 教育のための授業計画

- 3.1 IRO の全項目
- 3.2 IRO のすべての補足
- 3.3 計測器具を用いた実際的な作業
- 3.4 FIL 競技会の枠内で、任務と協議を行う共同作業

4. 試験委員会の設定

- 4.1 FIL 代表者
- 4.2 試験委員会委員長
- 4.3 委員長第一補佐
- 4.4 委員長第二補佐

5. 試験委員会の任務

- 5.1 最終試験実施にあたり、NF は試験委員会を設定しなければならない。その委員会には、原則として講師が所属しているべきである。
- 5.2 試験委員会の委員長は、FIL 審判員教育担当者に、試験期日と受験者の数および試験場を遅くとも 8 週間前に知らせる義務がある。それにより FIL 代表者が任命され、NF に文書で承認することができる。FIL 代表者の旅費と滞在費は、NF により負担される。
- 5.3 試験の実施ならびにその結果に関して、記録が作成されるべきものとする。この記録には、試験の実施場所と日時および試験委員会の署名が記載されていなければならない。
- 5.4 FIL 代表者は、この記録を FIL の審判員教育担当者に送らなければならない。

6. 試験規則

- 6.1 受験者への試験は、口頭試験と筆記試験とする。試験教材はFILの審判員教育担当者から入手可能である。
- 6.2 筆記および口頭試験時間の長さは、試験委員会が決定する。
- 6.3 受験者が他人の援助を利用した場合、その者は失格となる。
- 6.4 受験者が、出題された問題の少なくとも4分の3を正解した場合は、その試験に受かったと認められる。
- 6.5 FIL会長の了承のもと、長年国内コーチとして従事している者に対し、特別試験を行うことができる。

7. 国際審判員資格の授与

- 7.1 FIL代表者は、FILの名で国際審判員免許と国際審判員バッジを、試験合格者に手渡す。
- 7.2 審判員免許は、FIL会長の署名がなされ、写真付きの証明書の形式で交付される。
- 7.3 FILの国際審判員は、一覧表に名前とNF順に整然と書き込まれる。
- 7.4 FILに加盟のNFは、FIL競技会において、国際審判員がその活動以外にも、身分証明書を提示することにより自由に入場することを認めなければならない。
- 7.5 国際審判員が、FILの威信を害するような行為を行った場合、FIL理事会は該当の審判員の国際審判員免許を剥奪することができる。

補足3

オーディオビジュアル・メディアの権利に関する規則

1. 総則

- 1.1 世界的にリユージュスポーツを奨励することがFILの目標である。この目標を適切に実行するために、テレビや映画、および新しいメディア（例：インターネット）上でのリユージュスポーツ放映に関する一貫性のある規定を設けることは、最大可能な、世界的なメディアでの存在を広げる上で必要である。
- 1.2 以下の項目に対してその他の規定がない場合は、FILから委託された、またはFILが承認したすべての大会におけるオーディオビジュアルのメディアの独占的かつ世界的な権利の所有者は、FILである。オーディオビジュアル・メディアの概念の下には、以下の権利がある。
 - ◆ テレビ（無料あるいは有料テレビ、すべての放映方法、例：地上、ケーブル、衛星など）
 - ◆ 映画（すべてのフォーマット・形成）
 - ◆ ビデオ（ビデオ・ゲーム等を含むすべてのシステム）
 - ◆ 映写権利
 - ◆ インターネット上の映画及びビデオ映像
- 1.3 これらの規則を遵守しない場合、FIL理事会の決定による期間内は、FILの国際競技力レンダーの該当競技会を中止し、および/あるいは、該当のNFに対し制裁措置がとられる。

2. テレビ放映権利の授与

2.1 国際競技会（選手権大会を除く）

2.1.1 FILは、FILに所属する各NFに、自国で主催するリユージュ競技大会の放映に関して、自国の放映範囲内での契約を締結する権利を与える（但し、FIL選手権大会とオリンピック冬季競技大会は含まれない）。NFは、連盟内の個別組織に権限を委任することができる。

開催国外でのテレビ放映権の委譲に関しては、FILが唯一、すべての権限を有する。

2.1.2 すべての契約案は、契約の署名前に、承認を得るためにFILに提出されなければならないが、FILは重要な原因がある場合のみ許可を拒否することができる。特に重要な原因とは、契約当事者が制作（プロダクション）や放映（技術的に十分な質）を保証しない場合、あるいは国際ライブ・シグナルを提供しない場合である。大会開催の6ヶ月前までに、具体的な契約の申し出が提出されなければ、FILは、独自に放映の手配をする。

2.1.3 主催NFおよびそのNFに委託された大会の開催者は、FILがライブ・シグナル（国際基準に叶った映像と音声がついたシグナル）に自由に接することができることを保証する義務がある。

2.2 選手権大会

FIL選手権大会の放映権に関するテレビ局との協定については、FIL理事会が主催NFと共に交渉する。FIL理事会が最終決定を下す。

2.3 オリンピック冬季競技大会

オリンピック冬季競技大会の放映権に関する協定は、IOCの権限範囲である。

2.4 コメンテーター・ブース

主催NFあるいはそのNFに委託された大会の開催者は、十分な数のコメンテーター・ブースが提供される保証をしなければならない。

3. ビデオ、映画、その他の権利

映画の放映権とビデオの権利を海外で絶対販売しないことを確認した上で、FILから事前に同意を得た後で、主催NFは、自国で映画とビデオの放映権利を委譲する権限をFILより与えられる。

4. 短い報道

短い報道を行う権利の授与は、自国の規則および国際規則に準じて規定される。これに関して撮影する放送局に問い合わせがあった場合、これらについて直ちにFILに報告しなければならない。

5. 財政規則

5.1 テレビ

選手権大会の際、FILは大会を主催するNFにテレビ放映権の販売から得た（実際の税金およびその他を差し引いた後の）手取り収入の3分の2を与えなければならない。

5.2 ビデオ

FILは、商業上の映画およびビデオの権利から得た収入の3分の2を大会を主催するNFに与えなければならない。

6. 記録

この規則は、1994年6月24日と25日、ローマにおけるFIL総会で決定され、1998年5月のコロラド・スプリングスにおける総会で明確に規定された。

補足4

オリンピック冬季競技大会規則

1. 有効性

オリンピック冬季競技大会の際のリージュ競技会に関しては、IROの全規則が有効である。
オリンピック冬季競技大会に関する以下の追加の規則も有効である。

1.1 競技滑走

- ◆ 一人乗り 4回
- ◆ 二人乗り 2回
- ◆ チームリレー 1回

1.2 スタート順

各種目のシードグループの計算は、少なくとも2カ国の異なる3つのトラックにおける直前3試合のワールドカップランキングによるものである。

一人乗り（女子および男子）

- 1 本目滑走： 1-12 (A) 13-24 (B) 25-36 (C) 37-最後のスタート番号
- 2 本目滑走： 12-1 (A) 24-13 (B) 36-25 (C) 最後のスタート番号-37
- 3 本目滑走： 2本目までの成績順で、1位の選手から最後の選手へ
- 4 本目滑走： 3本目までの成績順で、最後の選手から1位の選手へ
上位15位の選手の前に、トラック整備を行う。

二人乗り

- 1 本目滑走： 1-12 (A) 13-24 (B) 25-36 (C) 37-最後のスタート番号
- 2 本目滑走： 1本目滑走の成績順で、最後の選手から1位の選手へ
TDからの要請があれば、上位10位の選手の前に、トラック整備を行う。

チームリレー(IRO 第3条6.4)

計算は、IRO第3条6.4.6により、チームリレーの国別ランキングによるものである。
シードグループでの1滑走(IRO第3条6.4.6)

1.3 各NFに許可される最大参加選手数

- ◆ 女子 3名
- ◆ 男子 3名
- ◆ 2人乗り 2チーム

1.4 国際審判員の教育

オリンピック冬季競技大会の組織委員会は、オリンピック冬季競技大会で配属される審判員の教育に関して責任があり、それによって生じる費用を負担しなければならない。

1.5 広告規則

IOCの規則が適用される。

1.6 参加登録/参加料

IOC規則により、参加登録は、担当の国内オリンピック委員会を通じて、当該のオリンピック組織委員会に確定された期日までに行われなければならない。当該の組織委員会は、FIL理事会に参加登録に関して、常に情報を提供するものとする。参加料は支払われない。

1.7 重量検査

付加重量と競技服の重量検査、シーネ温度検査と競技用そりおよびシャーシの計測検査は、フィニッシュで以下の方法で実施される：

- 1人乗り： 1回目滑走と3回目滑走后 —6名の抽出された選手、その内3名はAグループから抽出
2本目滑走と4本目滑走后 —検査なし
- 2人乗り： 1本目滑走后 —3名の抽出された選手、2人乗りチームからそれぞれ1名の選手
2本目滑走后 —検査なし

1.8 負傷および病気による出場辞退

1人乗り種目に申し込み登録をした選手が、トレーニング中に負傷あるいは病気で出場不可能になった場合は、該当のオリンピック・チームに所属しており、かつ最低限のトレーニング滑走を完了した他の選手を登録してもよい。

1.9 トレーニング

オリンピック競技でのトレーニングは以下のように規定される。

- ◆ 種目ごと1回のシステムティックトレーニング
- ◆ 3日間以上において各種目6回のトレーニング滑走
国別のトレーニンググループは、FILと組織委員会によって、適正に決められた人数で実施される。
- ◆ 1日目のトレーニング日、国別のドローに基づくグループによるトレーニング
- ◆ 2日目のトレーニング日、1日目の逆順によるグループによるトレーニング
注意：1日目、2日目において、パートナーシップを組む国は同じトレーニンググループで行うが、ドローによるグループ分けでは国ごとでのトレーニングとなる。
- ◆ 3日目のトレーニング日、国別の新たなドローに基づく合同によるトレーニング
(全ての国が個別のドローにより、グループはなしとなる)
- ◆ 各日にドローが通告される
1回目のトレーニング滑走・ドローに基づいて1番から最後トラック整備
2回目のトレーニング滑走・ドローに基づいて最後から1番
- ◆ 1人乗りのトレーニングに参加する2人乗りの選手達は、2人乗りのパイロットに与えられる1人乗りとしてのトレーニングには参加できない。またダブルスでのシステムティックトレーニングもできない。ダブルスの選手一名だけが1人乗りのトレーニングに参加する場合のみ、そのダブルスチームは2人乗りのシステムティックトレーニングを行うことができる。
- ◆ある種目の2回の競技滑走の間で、2日またはそれ以上の日数のずれが生じた場合、その競技に参加している選手に、次の競技滑走の前に少なくとも1回のトレーニング滑走を与えなければならない。
- ◆ 2回のトレーニング滑走の間に、2日以上の日数のずれが生じた場合、競技に参加する選手のために、1回の追加トレーニング滑走が与えられなければならない。チームリレーでは、この滑走は各種目の回数に計算される。

1.10 オリンピック冬季競技大会開催の競技トラックでの国際トレーニング週間

オリンピック冬季競技大会の前年度及び開催年度シーズン双方で、オリンピック冬季競技大会を開催する組織委員会は、すべてのNFに、国際トレーニングを提供しなければならない。

少なくとも6日間で、毎日最低限3回のトレーニング滑走を提供する。

FIL理事会は、オリンピック競技年度シーズンにおけるトレーニングを制限する可能性について決定する。

1.11 試験競技

オリンピック冬季競技大会開催の1年前に、FILが試験するために、すべてのNFに解放される試験競技会として、提供されなければならない。

試験競技会に参加しているFILのジュリー・メンバーと技術代表は、トラックの安全性と技術的な設備を調査しなければならない。

オリンピック組織委員会と主催 NF は、調査結果について文書によって報告を受け、不備な点は、オリンピック冬季競技大会の実施までに、完璧に除去しなければならない。

2. 準備と実施

2.1 最高機関としての FIL

FIL は、IOC に対し、リージュ競技の秩序ある運営実施の責任を持つ。FIL は、オリンピック冬季競技大会のリージュ競技の最高機関である。

この任務を果たすために、FIL は以下の人員を任命し、オリンピック冬季競技大会のリージュ競技プログラム実施の期間中、オリンピック組織委員会の費用負担により派遣する。

- ◆ 会長と事務総長 (FIL を代表する)
- ◆ ジュリー委員長と 2 名のジュリー・メンバーからなるジュリー団
- ◆ 3 名からなる技術代表団
- ◆ 国際審判員
(人数は、IOC、オリンピック組織委員会および FIL で協議する)
- ◆ 2 名の IOC 技術代表 (この人物は、常に IOC と連絡を取らなければならない)
ジュリー団と技術代表および IOC 技術代表には、独立した無線機を提供しなければならない。

2.2 開催国 NF の責任

開催国 NF は、オリンピック組織委員会と協力して、オリンピック・リージュ競技会の組織作りを行う義務がある。

開催国 NF は、オリンピック組織委員会および FIL と、準備の段階からオリンピック冬季競技大会の終了まで、密接で恒常的な共同作業を行う必要がある。

当該の組織委員会は、競技事務局またはリージュ競技部を設置し、1 名の常駐の部長を任命しなければならない。開催国 NF は、当該 NF の会長または他の適任者を指導的立場につけなければならない。

2.3 役員、審判員およびアシスタント

オリンピック冬季競技大会でリージュ競技を実施する各 NF には、プレ・オリンピックの試験競技会ですでに配置についた約 30 名の国際審判員がいることが好ましい。

FIL は、それに必要な教育と訓練を支援する。オリンピック冬季競技大会の間、重要な役職 (競技委員長、スタート主任、ゴール主任、トラック主任およびそれらの副主任) に就く審判員は、オリンピック冬季競技大会の前に、FIL の重要な競技会で経験を積まなければならない。

オリンピック・リージュ競技会の実施には、以下の役員、審判員およびアシスタントが必要である。

- * 組織委員長
- * 組織副委員長
- * 競技事務局またはリージュ競技部において 3 名から 6 名の役員
- * プレス担当主任
- * 競技委員長
- * 競技副委員長
- * スタート主任
- * スタート副主任
- * スターター
- * スタート電話係
- * ゴール主任
- * ゴール副主任
- * 計量主任
- * トラック主任
- * トラック副主任
- * 計時主任

- * 計時副主任
- * シーネ温度計測員 2 名
- * シーネ温度計測記録員 2 名
- * 輸送主任
- * 来賓接待係
- * トラック内のラウドスピーカーのアナウンサー
- * スコアボード係員 2 名
- * 翻訳者 2-3 名
- * 作業所係員 2 名
- * 計時管理員
- * 計量記録係員
- * 計量アシスタント
- * アシスタント・アナウンサー
- * スタート・エリア係員 2-4 名
- * ゴール・エリア係員 2-4 名
- * トラック・チェックポイント監視員 4-8 名
- * トラック作りのための作業員

必要な人員の総数は約 45 名から 60 名

天候不良の際には、追加で 50 名が作業員として配置される（除雪等）。これら幾つかの役割は、ボランティアなどで行うことも可能である。

2.4 プログラムとタイム・スケジュール

オリンピック冬季競技大会の全体プログラムを考慮しながら、組織委員会と当該 NF は、詳細なオリンピック・リージュ競技プログラムを FIL に早めに提案する。

この競技進行予定は、FIL 理事会により承認されなければならない。FIL 理事会により決定された変更は拘束力を持ち、オリンピック組織委員会はその決定に従わなければならない。

2.5 通訳者

十分な人数のドイツ語および英語の通訳者を役員のために提供しなければならない。

3. リージュ競技トラック

オリンピック冬季競技大会におけるリージュ競技は、原則として、ボブスレーとリージュ併用トラックで開催される（人工トラック、人工凍結のための技術設備を備えたトラックあるいは人工凍結装置のないトラック）。補足 1 の“人工リージュ・トラックの規則”が有効である。

4. 参加認定規則

オリンピック冬季競技大会への参加を認定は、選手は IOC および FIL によって修正され合意された参加基準によるものである。

FIL 理事会は、根拠のある個々の事例について例外を認めることができる。

5. ドーピング・コントロール

ドーピング・コントロールは、IOC 規則が適用される。

補足5

各選手の許容付加重量

男子： 許容付加重量=90kg から体重を引いた差の 100% (最高 13kg)

許容総重量(TW)=体重(BW)+許容付加重量(AW)+競技服重量 4kg(RC)

Supplement 5

Individual Weight Allowances

Men:

Additional Weight Allowance (AW) = 100% of the difference between 90 kg and body weight (BW) (max. 13 kg)

Total Weight Allowance (TW) = BW + AW + 4 kg Race Clothing (RC)

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
72,7	13,0	4,0	89,7	112,7
72,8	13,0	4,0	89,8	112,8
72,9	13,0	4,0	89,9	112,9
73,0	13,0	4,0	90,0	113,0
73,1	13,0	4,0	90,1	113,1
73,2	13,0	4,0	90,2	113,2
73,3	13,0	4,0	90,3	113,3
73,4	13,0	4,0	90,4	113,4
73,5	13,0	4,0	90,5	113,5
73,6	13,0	4,0	90,6	113,6
73,7	13,0	4,0	90,7	113,7
73,8	13,0	4,0	90,8	113,8
73,9	13,0	4,0	90,9	113,9
74,0	13,0	4,0	91,0	114,0
74,1	13,0	4,0	91,1	114,1
74,2	13,0	4,0	91,2	114,2
74,3	13,0	4,0	91,3	114,3
74,4	13,0	4,0	91,4	114,4
74,5	13,0	4,0	91,5	114,5
74,6	13,0	4,0	91,6	114,6
74,7	13,0	4,0	91,7	114,7
74,8	13,0	4,0	91,8	114,8
74,9	13,0	4,0	91,9	114,9
75,0	13,0	4,0	92,0	115,0

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
75,1	13,0	4,0	92,1	115,1
75,2	13,0	4,0	92,2	115,2
75,3	13,0	4,0	92,3	115,3
75,4	13,0	4,0	92,4	115,4
75,5	13,0	4,0	92,5	115,5
75,6	13,0	4,0	92,6	115,6
75,7	13,0	4,0	92,7	115,7
75,8	13,0	4,0	92,8	115,8
75,9	13,0	4,0	92,9	115,9
76,0	13,0	4,0	93,0	116,0
76,1	13,0	4,0	93,1	116,1
76,2	13,0	4,0	93,2	116,2
76,3	13,0	4,0	93,3	116,3
76,4	13,0	4,0	93,4	116,4
76,5	13,0	4,0	93,5	116,5
76,6	13,0	4,0	93,6	116,6
76,7	13,0	4,0	93,7	116,7
76,8	13,0	4,0	93,8	116,8
76,9	13,0	4,0	93,9	116,9
77,0	13,0	4,0	94,0	117,0
77,1	12,9	4,0	94,0	117,0
77,2	12,8	4,0	94,0	117,0
77,3	12,7	4,0	94,0	117,0
77,4	12,6	4,0	94,0	117,0
77,5	12,5	4,0	94,0	117,0
77,6	12,4	4,0	94,0	117,0
77,7	12,3	4,0	94,0	117,0
77,8	12,2	4,0	94,0	117,0
77,9	12,1	4,0	94,0	117,0
78,0	12,0	4,0	94,0	117,0
78,1	11,9	4,0	94,0	117,0
78,2	11,8	4,0	94,0	117,0
78,3	11,7	4,0	94,0	117,0

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
78,4	11,6	4,0	94,0	117,0
78,5	11,5	4,0	94,0	117,0
78,6	11,4	4,0	94,0	117,0
78,7	11,3	4,0	94,0	117,0
78,8	11,2	4,0	94,0	117,0
78,9	11,1	4,0	94,0	117,0
79,0	11,0	4,0	94,0	117,0
79,1	10,9	4,0	94,0	117,0
79,2	10,8	4,0	94,0	117,0
79,3	10,7	4,0	94,0	117,0
79,4	10,6	4,0	94,0	117,0
79,5	10,5	4,0	94,0	117,0
79,6	10,4	4,0	94,0	117,0
79,7	10,3	4,0	94,0	117,0
79,8	10,2	4,0	94,0	117,0
79,9	10,1	4,0	94,0	117,0
80,0	10,0	4,0	94,0	117,0
80,1	9,9	4,0	94,0	117,0
80,2	9,8	4,0	94,0	117,0
80,3	9,7	4,0	94,0	117,0
80,4	9,6	4,0	94,0	117,0
80,5	9,5	4,0	94,0	117,0
80,6	9,4	4,0	94,0	117,0
80,7	9,3	4,0	94,0	117,0
80,8	9,2	4,0	94,0	117,0
80,9	9,1	4,0	94,0	117,0
81,0	9,0	4,0	94,0	117,0
81,1	8,9	4,0	94,0	117,0
81,2	8,8	4,0	94,0	117,0
81,3	8,7	4,0	94,0	117,0
81,4	8,6	4,0	94,0	117,0
81,5	8,5	4,0	94,0	117,0

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
81,6	8,4	4,0	94,0	117,0
81,7	8,3	4,0	94,0	117,0
81,8	8,2	4,0	94,0	117,0
81,9	8,1	4,0	94,0	117,0
82,0	8,0	4,0	94,0	117,0
82,1	7,9	4,0	94,0	117,0
82,2	7,8	4,0	94,0	117,0
82,3	7,7	4,0	94,0	117,0
82,4	7,6	4,0	94,0	117,0
82,5	7,5	4,0	94,0	117,0
82,6	7,4	4,0	94,0	117,0
82,7	7,3	4,0	94,0	117,0
82,8	7,2	4,0	94,0	117,0
82,9	7,1	4,0	94,0	117,0
83,0	7,0	4,0	94,0	117,0
83,1	6,9	4,0	94,0	117,0
83,2	6,8	4,0	94,0	117,0
83,3	6,7	4,0	94,0	117,0
83,4	6,6	4,0	94,0	117,0
83,5	6,5	4,0	94,0	117,0
83,6	6,4	4,0	94,0	117,0
83,7	6,3	4,0	94,0	117,0
83,8	6,2	4,0	94,0	117,0
83,9	6,1	4,0	94,0	117,0
84,0	6,0	4,0	94,0	117,0
84,1	5,9	4,0	94,0	117,0
84,2	5,8	4,0	94,0	117,0
84,3	5,7	4,0	94,0	117,0
84,4	5,6	4,0	94,0	117,0
84,5	5,5	4,0	94,0	117,0
84,6	5,4	4,0	94,0	117,0
84,7	5,3	4,0	94,0	117,0

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
84,8	5,2	4,0	94,0	117,0
84,9	5,1	4,0	94,0	117,0
85,0	5,0	4,0	94,0	117,0
85,1	4,9	4,0	94,0	117,0
85,2	4,8	4,0	94,0	117,0
85,3	4,7	4,0	94,0	117,0
85,4	4,6	4,0	94,0	117,0
85,5	4,5	4,0	94,0	117,0
85,6	4,4	4,0	94,0	117,0
85,7	4,3	4,0	94,0	117,0
85,8	4,2	4,0	94,0	117,0
85,9	4,1	4,0	94,0	117,0
86,0	4,0	4,0	94,0	117,0
86,1	3,9	4,0	94,0	117,0
86,2	3,8	4,0	94,0	117,0
86,3	3,7	4,0	94,0	117,0
86,4	3,6	4,0	94,0	117,0
86,5	3,5	4,0	94,0	117,0
86,6	3,4	4,0	94,0	117,0
86,7	3,3	4,0	94,0	117,0
86,8	3,2	4,0	94,0	117,0
86,9	3,1	4,0	94,0	117,0
87,0	3,0	4,0	94,0	117,0
87,1	2,9	4,0	94,0	117,0
87,2	2,8	4,0	94,0	117,0
87,3	2,7	4,0	94,0	117,0
87,4	2,6	4,0	94,0	117,0
87,5	2,5	4,0	94,0	117,0
87,6	2,4	4,0	94,0	117,0
87,7	2,3	4,0	94,0	117,0
87,8	2,2	4,0	94,0	117,0
87,9	2,1	4,0	94,0	117,0
88,0	2,0	4,0	94,0	117,0

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
88,1	1,9	4,0	94,0	117,0
88,2	1,8	4,0	94,0	117,0
88,3	1,7	4,0	94,0	117,0
88,4	1,6	4,0	94,0	117,0
88,5	1,5	4,0	94,0	117,0
88,6	1,4	4,0	94,0	117,0
88,7	1,3	4,0	94,0	117,0
88,8	1,2	4,0	94,0	117,0
88,9	1,1	4,0	94,0	117,0
89,0	1,0	4,0	94,0	117,0
89,1	0,9	4,0	94,0	117,0
89,2	0,8	4,0	94,0	117,0
89,3	0,7	4,0	94,0	117,0
89,4	0,6	4,0	94,0	117,0
89,5	0,5	4,0	94,0	117,0
89,6	0,4	4,0	94,0	117,0
89,7	0,3	4,0	94,0	117,0
89,8	0,2	4,0	94,0	117,0
89,9	0,1	4,0	94,0	117,0
90,0	0,0	4,0	94,0	117,0

女子

: 許容付加重量=75kg から体重を引いた差の100% (最高 10kg)
 許容総重量=体重+許容付加重量+競技服重量 4kg

Women:

AW = 100% of the difference between 75 kg and body weight (BW) (max. 10 kg)

TW = BW + AW + 4 kg RC

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
61,7	10,0	4,0	75,7	98,7
61,8	10,0	4,0	75,8	98,8
61,9	10,0	4,0	75,9	98,9
62,0	10,0	4,0	76,0	99,0
62,1	10,0	4,0	76,1	99,1
62,2	10,0	4,0	76,2	99,2
62,3	10,0	4,0	76,3	99,3
62,4	10,0	4,0	76,4	99,4
62,5	10,0	4,0	76,5	99,5
62,6	10,0	4,0	76,6	99,6
62,7	10,0	4,0	76,7	99,7
62,8	10,0	4,0	76,8	99,8
62,9	10,0	4,0	76,9	99,9
63,0	10,0	4,0	77,0	100,0
63,1	10,0	4,0	77,1	100,1
63,2	10,0	4,0	77,2	100,2
63,3	10,0	4,0	77,3	100,3
63,4	10,0	4,0	77,4	100,4
63,5	10,0	4,0	77,5	100,5
63,6	10,0	4,0	77,6	100,6
63,7	10,0	4,0	77,7	100,7
63,8	10,0	4,0	77,8	100,8
63,9	10,0	4,0	77,9	100,9
64,0	10,0	4,0	78,0	101,0
64,1	10,0	4,0	78,1	101,1
64,2	10,0	4,0	78,2	101,2
64,3	10,0	4,0	78,3	101,3
64,4	10,0	4,0	78,4	101,4

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
64,5	10,0	4,0	78,5	101,5
64,6	10,0	4,0	78,6	101,6
64,7	10,0	4,0	78,7	101,7
64,8	10,0	4,0	78,8	101,8
64,9	10,0	4,0	78,9	101,9
65,0	10,0	4,0	79,0	102,0
65,1	9,9	4,0	79,0	102,0
65,2	9,8	4,0	79,0	102,0
65,3	9,7	4,0	79,0	102,0
65,4	9,6	4,0	79,0	102,0
65,5	9,5	4,0	79,0	102,0
65,6	9,4	4,0	79,0	102,0
65,7	9,3	4,0	79,0	102,0
65,8	9,2	4,0	79,0	102,0
65,9	9,1	4,0	79,0	102,0
66,0	9,0	4,0	79,0	102,0
66,1	8,9	4,0	79,0	102,0
66,2	8,8	4,0	79,0	102,0
66,3	8,7	4,0	79,0	102,0
66,4	8,6	4,0	79,0	102,0
66,5	8,5	4,0	79,0	102,0
66,6	8,4	4,0	79,0	102,0
66,7	8,3	4,0	79,0	102,0
66,8	8,2	4,0	79,0	102,0
66,9	8,1	4,0	79,0	102,0
67,0	8,0	4,0	79,0	102,0
67,1	7,9	4,0	79,0	102,0
67,2	7,8	4,0	79,0	102,0
67,3	7,7	4,0	79,0	102,0
67,4	7,6	4,0	79,0	102,0
67,5	7,5	4,0	79,0	102,0
67,6	7,4	4,0	79,0	102,0

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
67,7	7,3	4,0	79,0	102,0
67,8	7,2	4,0	79,0	102,0
67,9	7,1	4,0	79,0	102,0
68,0	7,0	4,0	79,0	102,0
68,1	6,9	4,0	79,0	102,0
68,2	6,8	4,0	79,0	102,0
68,3	6,7	4,0	79,0	102,0
68,4	6,6	4,0	79,0	102,0
68,5	6,5	4,0	79,0	102,0
68,6	6,4	4,0	79,0	102,0
68,7	6,3	4,0	79,0	102,0
68,8	6,2	4,0	79,0	102,0
68,9	6,1	4,0	79,0	102,0
69,0	6,0	4,0	79,0	102,0
69,1	5,9	4,0	79,0	102,0
69,2	5,8	4,0	79,0	102,0
69,3	5,7	4,0	79,0	102,0
69,4	5,6	4,0	79,0	102,0
69,5	5,5	4,0	79,0	102,0
69,6	5,4	4,0	79,0	102,0
69,7	5,3	4,0	79,0	102,0
69,8	5,2	4,0	79,0	102,0
69,9	5,1	4,0	79,0	102,0
70,0	5,0	4,0	79,0	102,0
70,1	4,9	4,0	79,0	102,0
70,2	4,8	4,0	79,0	102,0
70,3	4,7	4,0	79,0	102,0
70,4	4,6	4,0	79,0	102,0
70,5	4,5	4,0	79,0	102,0
70,6	4,4	4,0	79,0	102,0
70,7	4,3	4,0	79,0	102,0
70,8	4,2	4,0	79,0	102,0

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
70,9	4,1	4,0	79,0	102,0
71,0	4,0	4,0	79,0	102,0
71,1	3,9	4,0	79,0	102,0
71,2	3,8	4,0	79,0	102,0
71,3	3,7	4,0	79,0	102,0
71,4	3,6	4,0	79,0	102,0
71,5	3,5	4,0	79,0	102,0
71,6	3,4	4,0	79,0	102,0
71,7	3,3	4,0	79,0	102,0
71,8	3,2	4,0	79,0	102,0
71,9	3,1	4,0	79,0	102,0
72,0	3,0	4,0	79,0	102,0
72,1	2,9	4,0	79,0	102,0
72,2	2,8	4,0	79,0	102,0
72,3	2,7	4,0	79,0	102,0
72,4	2,6	4,0	79,0	102,0
72,5	2,5	4,0	79,0	102,0
72,6	2,4	4,0	79,0	102,0
72,7	2,3	4,0	79,0	102,0
72,8	2,2	4,0	79,0	102,0
72,9	2,1	4,0	79,0	102,0
73,0	2,0	4,0	79,0	102,0
73,1	1,9	4,0	79,0	102,0
73,2	1,8	4,0	79,0	102,0
73,3	1,7	4,0	79,0	102,0
73,4	1,6	4,0	79,0	102,0
73,5	1,5	4,0	79,0	102,0
73,6	1,4	4,0	79,0	102,0
73,7	1,3	4,0	79,0	102,0
73,8	1,2	4,0	79,0	102,0
73,9	1,1	4,0	79,0	102,0
74,0	1,0	4,0	79,0	102,0

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
74,1	0,9	4,0	79,0	102,0
74,2	0,8	4,0	79,0	102,0
74,3	0,7	4,0	79,0	102,0
74,4	0,6	4,0	79,0	102,0
74,5	0,5	4,0	79,0	102,0
74,6	0,4	4,0	79,0	102,0
74,7	0,3	4,0	79,0	102,0
74,8	0,2	4,0	79,0	102,0
74,9	0,1	4,0	79,0	102,0
75,0	0,0	4,0	79,0	102,0

男子二人乗り

許容付加重量=90kg から体重を引いた差の 75% (最高 10kg)

Men's doubles:

AW = 75% of the difference between 90 kg and BW (max. 10 kg)

TW = BW + AW + 4 kg RC

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
70,0	10,0	4,0	84,0	111,0
70,1	10,0	4,0	84,1	111,1
70,2	10,0	4,0	84,2	111,2
70,3	10,0	4,0	84,3	111,3
70,4	10,0	4,0	84,4	111,4
70,5	10,0	4,0	84,5	111,5
70,6	10,0	4,0	84,6	111,6
70,7	10,0	4,0	84,7	111,7
70,8	10,0	4,0	84,8	111,8
70,9	10,0	4,0	84,9	111,9
71,0	10,0	4,0	85,0	112,0
71,1	10,0	4,0	85,1	112,1
71,2	10,0	4,0	85,2	112,2
71,3	10,0	4,0	85,3	112,3
71,4	10,0	4,0	85,4	112,4
71,5	10,0	4,0	85,5	112,5
71,6	10,0	4,0	85,6	112,6
71,7	10,0	4,0	85,7	112,7
71,8	10,0	4,0	85,8	112,8
71,9	10,0	4,0	85,9	112,9
72,0	10,0	4,0	86,0	113,0
72,1	10,0	4,0	86,1	113,1
72,2	10,0	4,0	86,2	113,2
72,3	10,0	4,0	86,3	113,3
72,4	10,0	4,0	86,4	113,4
72,5	10,0	4,0	86,5	113,5
72,6	10,0	4,0	86,6	113,6
72,7	10,0	4,0	86,7	113,7

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
72,8	10,0	4,0	86,8	113,8
72,9	10,0	4,0	86,9	113,9
73,0	10,0	4,0	87,0	114,0
73,1	10,0	4,0	87,1	114,1
73,2	10,0	4,0	87,2	114,2
73,3	10,0	4,0	87,3	114,3
73,4	10,0	4,0	87,4	114,4
73,5	10,0	4,0	87,5	114,5
73,6	10,0	4,0	87,6	114,6
73,7	10,0	4,0	87,7	114,7
73,8	10,0	4,0	87,8	114,8
73,9	10,0	4,0	87,9	114,9
74,0	10,0	4,0	88,0	115,0
74,1	10,0	4,0	88,1	115,1
74,2	10,0	4,0	88,2	115,2
74,3	10,0	4,0	88,3	115,3
74,4	10,0	4,0	88,4	115,4
74,5	10,0	4,0	88,5	115,5
74,6	10,0	4,0	88,6	115,6
74,7	10,0	4,0	88,7	115,7
74,8	10,0	4,0	88,8	115,8
74,9	10,0	4,0	88,9	115,9
75,0	10,0	4,0	89,0	116,0
75,1	10,0	4,0	89,1	116,1
75,2	10,0	4,0	89,2	116,2
75,3	10,0	4,0	89,3	116,3
75,4	10,0	4,0	89,4	116,4
75,5	10,0	4,0	89,5	116,5
75,6	10,0	4,0	89,6	116,6
75,7	10,0	4,0	89,7	116,7
75,8	10,0	4,0	89,8	116,8
75,9	10,0	4,0	89,9	116,9

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
76,0	10,0	4,0	90,0	117,0
76,1	10,0	4,0	90,1	117,1
76,2	10,0	4,0	90,2	117,2
76,3	10,0	4,0	90,3	117,3
76,4	10,0	4,0	90,4	117,4
76,5	10,0	4,0	90,5	117,5
76,6	10,0	4,0	90,6	117,6
76,7	10,0	4,0	90,7	117,7
76,8	9,9	4,0	90,7	117,7
76,9	9,8	4,0	90,7	117,7
77,0	9,8	4,0	90,8	117,8
77,1	9,7	4,0	90,8	117,8
77,2	9,6	4,0	90,8	117,8
77,3	9,5	4,0	90,8	117,8
77,4	9,5	4,0	90,9	117,9
77,5	9,4	4,0	90,9	117,9
77,6	9,3	4,0	90,9	117,9
77,7	9,2	4,0	90,9	117,9
77,8	9,2	4,0	91,0	118,0
77,9	9,1	4,0	91,0	118,0
78,0	9,0	4,0	91,0	118,0
78,1	8,9	4,0	91,0	118,0
78,2	8,9	4,0	91,1	118,1
78,3	8,8	4,0	91,1	118,1
78,4	8,7	4,0	91,1	118,1
78,5	8,6	4,0	91,1	118,1
78,6	8,6	4,0	91,2	118,2
78,7	8,5	4,0	91,2	118,2
78,8	8,4	4,0	91,2	118,2
78,9	8,3	4,0	91,2	118,2
79,0	8,3	4,0	91,3	118,3
79,1	8,2	4,0	91,3	118,3

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
79,2	8,1	4,0	91,3	118,3
79,3	8,0	4,0	91,3	118,3
79,4	8,0	4,0	91,4	118,4
79,5	7,9	4,0	91,4	118,4
79,6	7,8	4,0	91,4	118,4
79,7	7,7	4,0	91,4	118,4
79,8	7,7	4,0	91,5	118,5
79,9	7,6	4,0	91,5	118,5
80,0	7,5	4,0	91,5	118,5
80,1	7,4	4,0	91,5	118,5
80,2	7,4	4,0	91,6	118,6
80,3	7,3	4,0	91,6	118,6
80,4	7,2	4,0	91,6	118,6
80,5	7,1	4,0	91,6	118,6
80,6	7,1	4,0	91,7	118,7
80,7	7,0	4,0	91,7	118,7
80,8	6,9	4,0	91,7	118,7
80,9	6,8	4,0	91,7	118,7
81,0	6,8	4,0	91,8	118,8
81,1	6,7	4,0	91,8	118,8
81,2	6,6	4,0	91,8	118,8
81,3	6,5	4,0	91,8	118,8
81,4	6,5	4,0	91,9	118,9
81,5	6,4	4,0	91,9	118,9
81,6	6,3	4,0	91,9	118,9
81,7	6,2	4,0	91,9	118,9
81,8	6,2	4,0	92,0	119,0
81,9	6,1	4,0	92,0	119,0
82,0	6,0	4,0	92,0	119,0
82,1	5,9	4,0	92,0	119,0
82,2	5,9	4,0	92,1	119,1
82,3	5,8	4,0	92,1	119,1

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
82,4	5,7	4,0	92,1	119,1
82,5	5,6	4,0	92,1	119,1
82,6	5,6	4,0	92,2	119,2
82,7	5,5	4,0	92,2	119,2
82,8	5,4	4,0	92,2	119,2
82,9	5,3	4,0	92,2	119,2
83,0	5,3	4,0	92,3	119,3
83,1	5,2	4,0	92,3	119,3
83,2	5,1	4,0	92,3	119,3
83,3	5,0	4,0	92,3	119,3
83,4	5,0	4,0	92,4	119,4
83,5	4,9	4,0	92,4	119,4
83,6	4,8	4,0	92,4	119,4
83,7	4,7	4,0	92,4	119,4
83,8	4,7	4,0	92,5	119,5
83,9	4,6	4,0	92,5	119,5
84,0	4,5	4,0	92,5	119,5
84,1	4,4	4,0	92,5	119,5
84,2	4,4	4,0	92,6	119,6
84,3	4,3	4,0	92,6	119,6
84,4	4,2	4,0	92,6	119,6
84,5	4,1	4,0	92,6	119,6
84,6	4,1	4,0	92,7	119,7
84,7	4,0	4,0	92,7	119,7
84,8	3,9	4,0	92,7	119,7
84,9	3,8	4,0	92,7	119,7
85,0	3,8	4,0	92,8	119,8
85,1	3,7	4,0	92,8	119,8
85,2	3,6	4,0	92,8	119,8
85,3	3,5	4,0	92,8	119,8
85,4	3,5	4,0	92,9	119,9
85,5	3,4	4,0	92,9	119,9

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
85,6	3,3	4,0	92,9	119,9
85,7	3,2	4,0	92,9	119,9
85,8	3,2	4,0	93,0	120,0
85,9	3,1	4,0	93,0	120,0
86,0	3,0	4,0	93,0	120,0
86,1	2,9	4,0	93,0	120,0
86,2	2,9	4,0	93,1	120,1
86,3	2,8	4,0	93,1	120,1
86,4	2,7	4,0	93,1	120,1
86,5	2,6	4,0	93,1	120,1
86,6	2,6	4,0	93,2	120,2
86,7	2,5	4,0	93,2	120,2
86,8	2,4	4,0	93,2	120,2
86,9	2,3	4,0	93,2	120,2
87,0	2,3	4,0	93,3	120,3
87,1	2,2	4,0	93,3	120,3
87,2	2,1	4,0	93,3	120,3
87,3	2,0	4,0	93,3	120,3
87,4	2,0	4,0	93,4	120,4
87,5	1,9	4,0	93,4	120,4
87,6	1,8	4,0	93,4	120,4
87,7	1,7	4,0	93,4	120,4
87,8	1,7	4,0	93,5	120,5
87,9	1,6	4,0	93,5	120,5
88,0	1,5	4,0	93,5	120,5
88,1	1,4	4,0	93,5	120,5
88,2	1,4	4,0	93,6	120,6
88,3	1,3	4,0	93,6	120,6
88,4	1,2	4,0	93,6	120,6
88,5	1,1	4,0	93,6	120,6
88,6	1,1	4,0	93,7	120,7
88,7	1,0	4,0	93,7	120,7

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
88,8	0,9	4,0	93,7	120,7
88,9	0,8	4,0	93,7	120,7
89,0	0,8	4,0	93,8	120,8
89,1	0,7	4,0	93,8	120,8
89,2	0,6	4,0	93,8	120,8
89,3	0,5	4,0	93,8	120,8
89,4	0,4	4,0	93,9	120,9
89,5	0,4	4,0	93,9	120,9
89,6	0,3	4,0	93,9	120,9
89,7	0,2	4,0	93,9	120,9
89,8	0,2	4,0	94,0	121,0
89,9	0,1	4,0	94,0	121,0
90,0	0,0	4,0	94,0	121,0

ジュニア男子 許容付加重量=90kg から体重を引いた差の75% (最高 13kg)

Juniors (men):

AW = 75% of the difference between 90 kg and BW (max. 13 kg)

TW = BW + AW + 4 kg RC

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
72,7	13,0	4,0	89,7	112,7
72,8	12,9	4,0	89,7	112,7
72,9	12,8	4,0	89,7	112,7
73,0	12,8	4,0	89,8	112,8
73,1	12,7	4,0	89,8	112,8
73,2	12,6	4,0	89,8	112,8
73,3	12,5	4,0	89,8	112,8
73,4	12,5	4,0	89,9	112,9
73,5	12,4	4,0	89,9	112,9
73,6	12,3	4,0	89,9	112,9
73,7	12,2	4,0	89,9	112,9
73,8	12,2	4,0	90,0	113,0
73,9	12,1	4,0	90,0	113,0
74,0	12,0	4,0	90,0	113,0
74,1	11,9	4,0	90,0	113,0
74,2	11,9	4,0	90,1	113,1
74,3	11,8	4,0	90,1	113,1
74,4	11,7	4,0	90,1	113,1
74,5	11,6	4,0	90,1	113,1
74,6	11,6	4,0	90,2	113,2
74,7	11,5	4,0	90,2	113,2
74,8	11,4	4,0	90,2	113,2
74,9	11,3	4,0	90,2	113,2
75,0	11,3	4,0	90,3	113,3
75,1	11,2	4,0	90,3	113,3
75,2	11,1	4,0	90,3	113,3

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
75,3	11,0	4,0	90,3	113,3
75,4	11,0	4,0	90,4	113,4
75,5	10,9	4,0	90,4	113,4
75,6	10,8	4,0	90,4	113,4
75,7	10,7	4,0	90,4	113,4
75,8	10,7	4,0	90,5	113,5
75,9	10,6	4,0	90,5	113,5
76,0	10,5	4,0	90,5	113,5
76,1	10,4	4,0	90,5	113,5
76,2	10,4	4,0	90,6	113,6
76,3	10,3	4,0	90,6	113,6
76,4	10,2	4,0	90,6	113,6
76,5	10,1	4,0	90,6	113,6
76,6	10,1	4,0	90,7	113,7
76,7	10,0	4,0	90,7	113,7
76,8	9,9	4,0	90,7	113,7
76,9	9,8	4,0	90,7	113,7
77,0	9,8	4,0	90,8	113,8
77,1	9,7	4,0	90,8	113,8
77,2	9,6	4,0	90,8	113,8
77,3	9,5	4,0	90,8	113,8
77,4	9,5	4,0	90,9	113,9
77,5	9,4	4,0	90,9	113,9
77,6	9,3	4,0	90,9	113,9
77,7	9,2	4,0	90,9	113,9
77,8	9,2	4,0	91,0	114,0
77,9	9,1	4,0	91,0	114,0
78,0	9,0	4,0	91,0	114,0
78,1	8,9	4,0	91,0	114,0
78,2	8,9	4,0	91,1	114,1
78,3	8,8	4,0	91,1	114,1
78,4	8,7	4,0	91,1	114,1

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
78,5	8,6	4,0	91,1	114,1
78,6	8,6	4,0	91,2	114,2
78,7	8,5	4,0	91,2	114,2
78,8	8,4	4,0	91,2	114,2
78,9	8,3	4,0	91,2	114,2
79,0	8,3	4,0	91,3	114,3
79,1	8,2	4,0	91,3	114,3
79,2	8,1	4,0	91,3	114,3
79,3	8,0	4,0	91,3	114,3
79,4	8,0	4,0	91,4	114,4
79,5	7,9	4,0	91,4	114,4
79,6	7,8	4,0	91,4	114,4
79,7	7,7	4,0	91,4	114,4
79,8	7,7	4,0	91,5	114,5
79,9	7,6	4,0	91,5	114,5
80,0	7,5	4,0	91,5	114,5
80,1	7,4	4,0	91,5	114,5
80,2	7,4	4,0	91,6	114,6
80,3	7,3	4,0	91,6	114,6
80,4	7,2	4,0	91,6	114,6
80,5	7,1	4,0	91,6	114,6
80,6	7,1	4,0	91,7	114,7
80,7	7,0	4,0	91,7	114,7
80,8	6,9	4,0	91,7	114,7
80,9	6,8	4,0	91,7	114,7
81,0	6,8	4,0	91,8	114,8
81,1	6,7	4,0	91,8	114,8
81,2	6,6	4,0	91,8	114,8
81,3	6,5	4,0	91,8	114,8
81,4	6,5	4,0	91,9	114,9
81,5	6,4	4,0	91,9	114,9
81,6	6,3	4,0	91,9	114,9

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
81,7	6,2	4,0	91,9	114,9
81,8	6,2	4,0	92,0	115,0
81,9	6,1	4,0	92,0	115,0
82,0	6,0	4,0	92,0	115,0
82,1	5,9	4,0	92,0	115,0
82,2	5,9	4,0	92,1	115,1
82,3	5,8	4,0	92,1	115,1
82,4	5,7	4,0	92,1	115,1
82,5	5,6	4,0	92,1	115,1
82,6	5,6	4,0	92,2	115,2
82,7	5,5	4,0	92,2	115,2
82,8	5,4	4,0	92,2	115,2
82,9	5,3	4,0	92,2	115,2
83,0	5,3	4,0	92,3	115,3
83,1	5,2	4,0	92,3	115,3
83,2	5,1	4,0	92,3	115,3
83,3	5,0	4,0	92,3	115,3
83,4	5,0	4,0	92,4	115,4
83,5	4,9	4,0	92,4	115,4
83,6	4,8	4,0	92,4	115,4
83,7	4,7	4,0	92,4	115,4
83,8	4,7	4,0	92,5	115,5
83,9	4,6	4,0	92,5	115,5
84,0	4,5	4,0	92,5	115,5
84,1	4,4	4,0	92,5	115,5
84,2	4,4	4,0	92,6	115,6
84,3	4,3	4,0	92,6	115,6
84,4	4,2	4,0	92,6	115,6
84,5	4,1	4,0	92,6	115,6
84,6	4,1	4,0	92,7	115,7
84,7	4,0	4,0	92,7	115,7
84,8	3,9	4,0	92,7	115,7

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
84,9	3,8	4,0	92,7	115,7
85,0	3,8	4,0	92,8	115,8
85,1	3,7	4,0	92,8	115,8
85,2	3,6	4,0	92,8	115,8
85,3	3,5	4,0	92,8	115,8
85,4	3,5	4,0	92,9	115,9
85,5	3,4	4,0	92,9	115,9
85,6	3,3	4,0	92,9	115,9
85,7	3,2	4,0	92,9	115,9
85,8	3,2	4,0	93,0	116,0
85,9	3,1	4,0	93,0	116,0
86,0	3,0	4,0	93,0	116,0
86,1	2,9	4,0	93,0	116,0
86,2	2,9	4,0	93,1	116,1
86,3	2,8	4,0	93,1	116,1
86,4	2,7	4,0	93,1	116,1
86,5	2,6	4,0	93,1	116,1
86,6	2,6	4,0	93,2	116,2
86,7	2,5	4,0	93,2	116,2
86,8	2,4	4,0	93,2	116,2
86,9	2,3	4,0	93,2	116,2
87,0	2,3	4,0	93,3	116,3
87,1	2,2	4,0	93,3	116,3
87,2	2,1	4,0	93,3	116,3
87,3	2,0	4,0	93,3	116,3
87,4	2,0	4,0	93,4	116,4
87,5	1,9	4,0	93,4	116,4
87,6	1,8	4,0	93,4	116,4
87,7	1,7	4,0	93,4	116,4
87,8	1,7	4,0	93,5	116,5
87,9	1,6	4,0	93,5	116,5
88,0	1,5	4,0	93,5	116,5

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
88,1	1,9	4,0	94,0	117,0
88,2	1,8	4,0	94,0	117,0
88,3	1,7	4,0	94,0	117,0
88,4	1,6	4,0	94,0	117,0
88,5	1,5	4,0	94,0	117,0
88,6	1,4	4,0	94,0	117,0
88,7	1,3	4,0	94,0	117,0
88,8	1,2	4,0	94,0	117,0
88,9	1,1	4,0	94,0	117,0
89,0	1,0	4,0	94,0	117,0
89,1	0,9	4,0	94,0	117,0
89,2	0,8	4,0	94,0	117,0
89,3	0,7	4,0	94,0	117,0
89,4	0,6	4,0	94,0	117,0
89,5	0,5	4,0	94,0	117,0
89,6	0,4	4,0	94,0	117,0
89,7	0,3	4,0	94,0	117,0
89,8	0,2	4,0	94,0	117,0
89,9	0,1	4,0	94,0	117,0
90,0	0,0	4,0	94,0	117,0

ジュニアダブルス

許容付加重量=90kg から体重を引いた差の50% (最高 10kg)

Juniors doubles:

AW = 50% of the difference between 90 kg and BW (max. 10 kg)

TW = BW + AW + 4 kg RC

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
70,0	10,0	4,0	84,0	111,0
70,1	9,9	4,0	84,0	111,0
70,2	9,9	4,0	84,1	111,1
70,3	9,8	4,0	84,1	111,1
70,4	9,8	4,0	84,2	111,2
70,5	9,7	4,0	84,2	111,2
70,6	9,7	4,0	84,3	111,3
70,7	9,6	4,0	84,3	111,3
70,8	9,6	4,0	84,4	111,4
70,9	9,5	4,0	84,4	111,4
71,0	9,5	4,0	84,5	111,5
71,1	9,4	4,0	84,5	111,5
71,2	9,4	4,0	84,6	111,6
71,3	9,3	4,0	84,6	111,6
71,4	9,3	4,0	84,7	111,7
71,5	9,2	4,0	84,7	111,7
71,6	9,2	4,0	84,8	111,8
71,7	9,1	4,0	84,8	111,8
71,8	9,1	4,0	84,9	111,9
71,9	9,0	4,0	84,9	111,9
72,0	9,0	4,0	85,0	112,0
72,1	8,9	4,0	85,0	112,0
72,2	8,9	4,0	85,1	112,1
72,3	8,8	4,0	85,1	112,1
72,4	8,8	4,0	85,2	112,2
72,5	8,7	4,0	85,2	112,2
72,6	8,7	4,0	85,3	112,3
72,7	8,6	4,0	85,3	112,3

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
72,8	8,6	4,0	85,4	112,4
72,9	8,5	4,0	85,4	112,4
73,0	8,5	4,0	85,5	112,5
73,1	8,4	4,0	85,5	112,5
73,2	8,4	4,0	85,6	112,6
73,3	8,3	4,0	85,6	112,6
73,4	8,3	4,0	85,7	112,7
73,5	8,2	4,0	85,7	112,7
73,6	8,2	4,0	85,8	112,8
73,7	8,1	4,0	85,8	112,8
73,8	8,1	4,0	85,9	112,9
73,9	8,0	4,0	85,9	112,9
74,0	8,0	4,0	86,0	113,0
74,1	7,9	4,0	86,0	113,0
74,2	7,9	4,0	86,1	113,1
74,3	7,8	4,0	86,1	113,1
74,4	7,8	4,0	86,2	113,2
74,5	7,7	4,0	86,2	113,2
74,6	7,7	4,0	86,3	113,3
74,7	7,6	4,0	86,3	113,3
74,8	7,6	4,0	86,4	113,4
74,9	7,5	4,0	86,4	113,4
75,0	7,5	4,0	86,5	113,5
75,1	7,4	4,0	86,5	113,5
75,2	7,4	4,0	86,6	113,6
75,3	7,3	4,0	86,6	113,6
75,4	7,3	4,0	86,7	113,7
75,5	7,2	4,0	86,7	113,7
75,6	7,2	4,0	86,8	113,8
75,7	7,1	4,0	86,8	113,8
75,8	7,1	4,0	86,9	113,9
75,9	7,0	4,0	86,9	113,9

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
76,0	7,0	4,0	87,0	114,0
76,1	6,9	4,0	87,0	114,0
76,2	6,9	4,0	87,1	114,1
76,3	6,8	4,0	87,1	114,1
76,4	6,8	4,0	87,2	114,2
76,5	6,7	4,0	87,2	114,2
76,6	6,7	4,0	87,3	114,3
76,7	6,6	4,0	87,3	114,3
76,8	6,6	4,0	87,4	114,4
76,9	6,5	4,0	87,4	114,4
77,0	6,5	4,0	87,5	114,5
77,1	6,4	4,0	87,5	114,5
77,2	6,4	4,0	87,6	114,6
77,3	6,3	4,0	87,6	114,6
77,4	6,3	4,0	87,7	114,7
77,5	6,2	4,0	87,7	114,7
77,6	6,2	4,0	87,8	114,8
77,7	6,1	4,0	87,8	114,8
77,8	6,1	4,0	87,9	114,9
77,9	6,0	4,0	87,9	114,9
78,0	6,0	4,0	88,0	115,0
78,1	5,9	4,0	88,0	115,0
78,2	5,9	4,0	88,1	115,1
78,3	5,8	4,0	88,1	115,1
78,4	5,8	4,0	88,2	115,2
78,5	5,7	4,0	88,2	115,2
78,6	5,7	4,0	88,3	115,3
78,7	5,6	4,0	88,3	115,3
78,8	5,6	4,0	88,4	115,4
78,9	5,5	4,0	88,4	115,4
79,0	5,5	4,0	88,5	115,5
79,1	5,4	4,0	88,5	115,5

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
79,2	5,4	4,0	88,6	115,6
79,3	5,3	4,0	88,6	115,6
79,4	5,3	4,0	88,7	115,7
79,5	5,2	4,0	88,7	115,7
79,6	5,2	4,0	88,8	115,8
79,7	5,1	4,0	88,8	115,8
79,8	5,1	4,0	88,9	115,9
79,9	5,0	4,0	88,9	115,9
80,0	5,0	4,0	89,0	116,0
80,1	4,9	4,0	89,0	116,0
80,2	4,9	4,0	89,1	116,1
80,3	4,8	4,0	89,1	116,1
80,4	4,8	4,0	89,2	116,2
80,5	4,7	4,0	89,2	116,2
80,6	4,7	4,0	89,3	116,3
80,7	4,6	4,0	89,3	116,3
80,8	4,6	4,0	89,4	116,4
80,9	4,5	4,0	89,4	116,4
81,0	4,5	4,0	89,5	116,5
81,1	4,4	4,0	89,5	116,5
81,2	4,4	4,0	89,6	116,6
81,3	4,3	4,0	89,6	116,6
81,4	4,3	4,0	89,7	116,7
81,5	4,2	4,0	89,7	116,7
81,6	4,2	4,0	89,8	116,8
81,7	4,1	4,0	89,8	116,8
81,8	4,1	4,0	89,9	116,9
81,9	4,0	4,0	89,9	116,9
82,0	4,0	4,0	90,0	117,0
82,1	3,9	4,0	90,0	117,0
82,2	3,9	4,0	90,1	117,1
82,3	3,8	4,0	90,1	117,1

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
82,4	3,8	4,0	90,2	117,2
82,5	3,7	4,0	90,2	117,2
82,6	3,7	4,0	90,3	117,3
82,7	3,6	4,0	90,3	117,3
82,8	3,6	4,0	90,4	117,4
82,9	3,5	4,0	90,4	117,4
83,0	3,5	4,0	90,5	117,5
83,1	3,4	4,0	90,5	117,5
83,2	3,4	4,0	90,6	117,6
83,3	3,3	4,0	90,6	117,6
83,4	3,3	4,0	90,7	117,7
83,5	3,2	4,0	90,7	117,7
83,6	3,2	4,0	90,8	117,8
83,7	3,1	4,0	90,8	117,8
83,8	3,1	4,0	90,9	117,9
83,9	3,0	4,0	90,9	117,9
84,0	3,0	4,0	91,0	118,0
84,1	2,9	4,0	91,0	118,0
84,2	2,9	4,0	91,1	118,1
84,3	2,8	4,0	91,1	118,1
84,4	2,8	4,0	91,2	118,2
84,5	2,7	4,0	91,2	118,2
84,6	2,7	4,0	91,3	118,3
84,7	2,6	4,0	91,3	118,3
84,8	2,6	4,0	91,4	118,4
84,9	2,5	4,0	91,4	118,4
85,0	2,5	4,0	91,5	118,5
85,1	2,4	4,0	91,5	118,5
85,2	2,4	4,0	91,6	118,6
85,3	2,3	4,0	91,6	118,6
85,4	2,3	4,0	91,7	118,7
85,5	2,2	4,0	91,7	118,7

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
85,6	2,2	4,0	91,8	118,8
85,7	2,1	4,0	91,8	118,8
85,8	2,1	4,0	91,9	118,9
85,9	2,0	4,0	91,9	118,9
86,0	2,0	4,0	92,0	119,0
86,1	1,9	4,0	92,0	119,0
86,2	1,9	4,0	92,1	119,1
86,3	1,8	4,0	92,1	119,1
86,4	1,8	4,0	92,2	119,2
86,5	1,7	4,0	92,2	119,2
86,6	1,7	4,0	92,3	119,3
86,7	1,6	4,0	92,3	119,3
86,8	1,6	4,0	92,4	119,4
86,9	1,5	4,0	92,4	119,4
87,0	1,5	4,0	92,5	119,5
87,1	1,4	4,0	92,5	119,5
87,2	1,4	4,0	92,6	119,6
87,3	1,3	4,0	92,6	119,6
87,4	1,3	4,0	92,7	119,7
87,5	1,2	4,0	92,7	119,7
87,6	1,2	4,0	92,8	119,8
87,7	1,1	4,0	92,8	119,8
87,8	1,1	4,0	92,9	119,9
87,9	1,0	4,0	92,9	119,9
88,0	1,0	4,0	93,0	120,0
88,1	0,9	4,0	93,0	120,0
88,2	0,9	4,0	93,1	120,1
88,3	0,8	4,0	93,1	120,1
88,4	0,8	4,0	93,2	120,2
88,5	0,7	4,0	93,2	120,2
88,6	0,7	4,0	93,3	120,3
88,7	0,6	4,0	93,3	120,3

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
88,8	0,6	4,0	93,4	120,4
88,9	0,5	4,0	93,4	120,4
89,0	0,5	4,0	93,5	120,5
89,1	0,4	4,0	93,5	120,5
89,2	0,4	4,0	93,6	120,6
89,3	0,3	4,0	93,6	120,6
89,4	0,3	4,0	93,7	120,7
89,5	0,2	4,0	93,7	120,7
89,6	0,2	4,0	93,8	120,8
89,7	0,1	4,0	93,8	120,8
89,8	0,1	4,0	93,9	120,9
89,9	0,0	4,0	93,9	120,9
90,0	0,0	4,0	94,0	121,0

ジュニア女子、ユースA男子： 許容付加重量=75kg から体重を引いた差の75% (最高10kg)

Juniors (women), Youth A men:

AW = 75% of the difference between 75 kg and BW (max. 10 kg)

TW = BW + AW + 4 kg RC

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
61,7	10,0	4,0	75,7	98,7
61,8	9,9	4,0	75,7	98,7
61,9	9,8	4,0	75,7	98,7
62,0	9,8	4,0	75,8	98,8
62,1	9,7	4,0	75,8	98,8
62,2	9,6	4,0	75,8	98,8
62,3	9,5	4,0	75,8	98,8
62,4	9,5	4,0	75,9	98,9
62,5	9,4	4,0	75,9	98,9
62,6	9,3	4,0	75,9	98,9
62,7	9,2	4,0	75,9	98,9
62,8	9,2	4,0	76,0	99,0
62,9	9,1	4,0	76,0	99,0
63,0	9,0	4,0	76,0	99,0
63,1	8,9	4,0	76,0	99,0
63,2	8,9	4,0	76,1	99,1
63,3	8,8	4,0	76,1	99,1
63,4	8,7	4,0	76,1	99,1
63,5	8,6	4,0	76,1	99,1
63,6	8,6	4,0	76,2	99,2
63,7	8,5	4,0	76,2	99,2
63,8	8,4	4,0	76,2	99,2
63,9	8,3	4,0	76,2	99,2
64,0	8,3	4,0	76,3	99,3
64,1	8,2	4,0	76,3	99,3
64,2	8,1	4,0	76,3	99,3
64,3	8,0	4,0	76,3	99,3
64,4	8,0	4,0	76,4	99,4

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
64,5	7,9	4,0	76,4	99,4
64,6	7,8	4,0	76,4	99,4
64,7	7,7	4,0	76,4	99,4
64,8	7,7	4,0	76,5	99,5
64,9	7,6	4,0	76,5	99,5
65,0	7,5	4,0	76,5	99,5
65,1	7,4	4,0	76,5	99,5
65,2	7,4	4,0	76,6	99,6
65,3	7,3	4,0	76,6	99,6
65,4	7,2	4,0	76,6	99,6
65,5	7,1	4,0	76,6	99,6
65,6	7,1	4,0	76,7	99,7
65,7	7,0	4,0	76,7	99,7
65,8	6,9	4,0	76,7	99,7
65,9	6,8	4,0	76,7	99,7
66,0	6,8	4,0	76,8	99,8
66,1	6,7	4,0	76,8	99,8
66,2	6,6	4,0	76,8	99,8
66,3	6,5	4,0	76,8	99,8
66,4	6,5	4,0	76,9	99,9
66,5	6,4	4,0	76,9	99,9
66,6	6,3	4,0	76,9	99,9
66,7	6,2	4,0	76,9	99,9
66,8	6,2	4,0	77,0	100,0
66,9	6,1	4,0	77,0	100,0
67,0	6,0	4,0	77,0	100,0
67,1	5,9	4,0	77,0	100,0
67,2	5,9	4,0	77,1	100,1
67,3	5,8	4,0	77,1	100,1
67,4	5,7	4,0	77,1	100,1
67,5	5,6	4,0	77,1	100,1
67,6	5,6	4,0	77,2	100,2
67,7	5,5	4,0	77,2	100,2

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
67,8	5,4	4,0	77,2	100,2
67,9	5,3	4,0	77,2	100,2
68,0	5,3	4,0	77,3	100,3
68,1	5,2	4,0	77,3	100,3
68,2	5,1	4,0	77,3	100,3
68,3	5,0	4,0	77,3	100,3
68,4	5,0	4,0	77,4	100,4
68,5	4,9	4,0	77,4	100,4
68,6	4,8	4,0	77,4	100,4
68,7	4,7	4,0	77,4	100,4
68,8	4,7	4,0	77,5	100,5
68,9	4,6	4,0	77,5	100,5
69,0	4,5	4,0	77,5	100,5
69,1	4,4	4,0	77,5	100,5
69,2	4,4	4,0	77,6	100,6
69,3	4,3	4,0	77,6	100,6
69,4	4,2	4,0	77,6	100,6
69,5	4,1	4,0	77,6	100,6
69,6	4,1	4,0	77,7	100,7
69,7	4,0	4,0	77,7	100,7
69,8	3,9	4,0	77,7	100,7
69,9	3,8	4,0	77,7	100,7
70,0	3,8	4,0	77,8	100,8
70,1	3,7	4,0	77,8	100,8
70,2	3,6	4,0	77,8	100,8
70,3	3,5	4,0	77,8	100,8
70,4	3,5	4,0	77,9	100,9
70,5	3,4	4,0	77,9	100,9
70,6	3,3	4,0	77,9	100,9
70,7	3,2	4,0	77,9	100,9
70,8	3,2	4,0	78,0	101,0
70,9	3,1	4,0	78,0	101,0
71,0	3,0	4,0	78,0	101,0

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
71,1	2,9	4,0	78,0	101,0
71,2	2,9	4,0	78,1	101,1
71,3	2,8	4,0	78,1	101,1
71,4	2,7	4,0	78,1	101,1
71,5	2,6	4,0	78,1	101,1
71,6	2,6	4,0	78,2	101,2
71,7	2,5	4,0	78,2	101,2
71,8	2,4	4,0	78,2	101,2
71,9	2,3	4,0	78,2	101,2
72,0	2,3	4,0	78,3	101,3
72,1	2,2	4,0	78,3	101,3
72,2	2,1	4,0	78,3	101,3
72,3	2,0	4,0	78,3	101,3
72,4	2,0	4,0	78,4	101,4
72,5	1,9	4,0	78,4	101,4
72,6	1,8	4,0	78,4	101,4
72,7	1,7	4,0	78,4	101,4
72,8	1,7	4,0	78,5	101,5
72,9	1,6	4,0	78,5	101,5
73,0	1,5	4,0	78,5	101,5
73,1	1,4	4,0	78,5	101,5
73,2	1,4	4,0	78,6	101,6
73,3	1,3	4,0	78,6	101,6
73,4	1,2	4,0	78,6	101,6
73,5	1,1	4,0	78,6	101,6
73,6	1,1	4,0	78,7	101,7
73,7	1,0	4,0	78,7	101,7
73,8	0,9	4,0	78,7	101,7
73,9	0,8	4,0	78,7	101,7
74,0	0,8	4,0	78,8	101,8
74,1	0,7	4,0	78,8	101,8
74,2	0,6	4,0	78,8	101,8

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
74,3	0,5	4,0	78,8	101,8
74,4	0,5	4,0	78,9	101,9
74,5	0,4	4,0	78,9	101,9
74,6	0,3	4,0	78,9	101,9
74,7	0,2	4,0	78,9	101,9
74,8	0,2	4,0	79,0	102,0
74,9	0,1	4,0	79,0	102,0
75,0	0,0	4,0	79,0	102,0

ユースA女子

許容付加重量=70kg から体重を引いた差の50% (最高8kg)

Youth A women:

AW = 50% of the difference between between 70 kg and BW (max. 8 kg)

TW = BW + AW + 4 kg RC

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
54,0	8,0	4,0	66,0	89,0
54,1	8,0	4,0	66,1	89,1
54,2	7,9	4,0	66,1	89,1
54,3	7,9	4,0	66,2	89,2
54,4	7,8	4,0	66,2	89,2
54,5	7,8	4,0	66,3	89,3
54,6	7,7	4,0	66,3	89,3
54,7	7,7	4,0	66,4	89,4
54,8	7,6	4,0	66,4	89,4
54,9	7,6	4,0	66,5	89,5
55,0	7,5	4,0	66,5	89,5
55,1	7,5	4,0	66,6	89,6
55,2	7,4	4,0	66,6	89,6
55,3	7,4	4,0	66,7	89,7
55,4	7,3	4,0	66,7	89,7
55,5	7,3	4,0	66,8	89,8
55,6	7,2	4,0	66,8	89,8
55,7	7,2	4,0	66,9	89,9
55,8	7,1	4,0	66,9	89,9
55,9	7,1	4,0	67,0	90,0
56,0	7,0	4,0	67,0	90,0
56,1	7,0	4,0	67,1	90,1
56,2	6,9	4,0	67,1	90,1
56,3	6,9	4,0	67,2	90,2
56,4	6,8	4,0	67,2	90,2
56,5	6,8	4,0	67,3	90,3
56,6	6,7	4,0	67,3	90,3

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
56,7	6,7	4,0	67,4	90,4
56,8	6,6	4,0	67,4	90,4
56,9	6,6	4,0	67,5	90,5
57,0	6,5	4,0	67,5	90,5
57,1	6,5	4,0	67,6	90,6
57,2	6,4	4,0	67,6	90,6
57,3	6,4	4,0	67,7	90,7
57,4	6,3	4,0	67,7	90,7
57,5	6,3	4,0	67,8	90,8
57,6	6,2	4,0	67,8	90,8
57,7	6,2	4,0	67,9	90,9
57,8	6,1	4,0	67,9	90,9
57,9	6,1	4,0	68,0	91,0
58,0	6,0	4,0	68,0	91,0
58,1	6,0	4,0	68,1	91,1
58,2	5,9	4,0	68,1	91,1
58,3	5,9	4,0	68,2	91,2
58,4	5,8	4,0	68,2	91,2
58,5	5,8	4,0	68,3	91,3
58,6	5,7	4,0	68,3	91,3
58,7	5,7	4,0	68,4	91,4
58,8	5,6	4,0	68,4	91,4
58,9	5,6	4,0	68,5	91,5
59,0	5,5	4,0	68,5	91,5
59,1	5,5	4,0	68,6	91,6
59,2	5,4	4,0	68,6	91,6
59,3	5,4	4,0	68,7	91,7
59,4	5,3	4,0	68,7	91,7
59,5	5,3	4,0	68,8	91,8
59,6	5,2	4,0	68,8	91,8
59,7	5,2	4,0	68,9	91,9
59,8	5,1	4,0	68,9	91,9

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
59,9	5,1	4,0	69,0	92,0
60,0	5,0	4,0	69,0	92,0
60,1	5,0	4,0	69,1	92,1
60,2	4,9	4,0	69,1	92,1
60,3	4,9	4,0	69,2	92,2
60,4	4,8	4,0	69,2	92,2
60,5	4,8	4,0	69,3	92,3
60,6	4,7	4,0	69,3	92,3
60,7	4,7	4,0	69,4	92,4
60,8	4,6	4,0	69,4	92,4
60,9	4,6	4,0	69,5	92,5
61,0	4,5	4,0	69,5	92,5
61,1	4,5	4,0	69,6	92,6
61,2	4,4	4,0	69,6	92,6
61,3	4,4	4,0	69,7	92,7
61,4	4,3	4,0	69,7	92,7
61,5	4,3	4,0	69,8	92,8
61,6	4,2	4,0	69,8	92,8
61,7	4,2	4,0	69,9	92,9
61,8	4,1	4,0	69,9	92,9
61,9	4,1	4,0	70,0	93,0
62,0	4,0	4,0	70,0	93,0
62,1	4,0	4,0	70,1	93,1
62,2	3,9	4,0	70,1	93,1
62,3	3,9	4,0	70,2	93,2
62,4	3,8	4,0	70,2	93,2
62,5	3,8	4,0	70,3	93,3
62,6	3,7	4,0	70,3	93,3
62,7	3,7	4,0	70,4	93,4
62,8	3,6	4,0	70,4	93,4
62,9	3,6	4,0	70,5	93,5
63,0	3,5	4,0	70,5	93,5

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
63,1	3,5	4,0	70,6	93,6
63,2	3,4	4,0	70,6	93,6
63,3	3,4	4,0	70,7	93,7
63,4	3,3	4,0	70,7	93,7
63,5	3,3	4,0	70,8	93,8
63,6	3,2	4,0	70,8	93,8
63,7	3,2	4,0	70,9	93,9
63,8	3,1	4,0	70,9	93,9
63,9	3,1	4,0	71,0	94,0
64,0	3,0	4,0	71,0	94,0
64,1	3,0	4,0	71,1	94,1
64,2	2,9	4,0	71,1	94,1
64,3	2,9	4,0	71,2	94,2
64,4	2,8	4,0	71,2	94,2
64,5	2,8	4,0	71,3	94,3
64,6	2,7	4,0	71,3	94,3
64,7	2,7	4,0	71,4	94,4
64,8	2,6	4,0	71,4	94,4
64,9	2,6	4,0	71,5	94,5
65,0	2,5	4,0	71,5	94,5
65,1	2,5	4,0	71,6	94,6
65,2	2,4	4,0	71,6	94,6
65,3	2,4	4,0	71,7	94,7
65,4	2,3	4,0	71,7	94,7
65,5	2,3	4,0	71,8	94,8
65,6	2,2	4,0	71,8	94,8
65,7	2,2	4,0	71,9	94,9
65,8	2,1	4,0	71,9	94,9
65,9	2,1	4,0	72,0	95,0
66,0	2,0	4,0	72,0	95,0
66,1	2,0	4,0	72,1	95,1
66,2	1,9	4,0	72,1	95,1

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
66,3	1,9	4,0	72,2	95,2
66,4	1,8	4,0	72,2	95,2
66,5	1,8	4,0	72,3	95,3
66,6	1,7	4,0	72,3	95,3
66,7	1,7	4,0	72,4	95,4
66,8	1,6	4,0	72,4	95,4
66,9	1,6	4,0	72,5	95,5
67,0	1,5	4,0	72,5	95,5
67,1	1,5	4,0	72,6	95,6
67,2	1,4	4,0	72,6	95,6
67,3	1,4	4,0	72,7	95,7
67,4	1,3	4,0	72,7	95,7
67,5	1,3	4,0	72,8	95,8
67,6	1,2	4,0	72,8	95,8
67,7	1,2	4,0	72,9	95,9
67,8	1,1	4,0	72,9	95,9
67,9	1,1	4,0	73,0	96,0
68,0	1,0	4,0	73,0	96,0
68,1	1,0	4,0	73,1	96,1
68,2	0,9	4,0	73,1	96,1
68,3	0,9	4,0	73,2	96,2
68,4	0,8	4,0	73,2	96,2
68,5	0,8	4,0	73,3	96,3
68,6	0,7	4,0	73,3	96,3
68,7	0,7	4,0	73,4	96,4
68,8	0,6	4,0	73,4	96,4
68,9	0,6	4,0	73,5	96,5
69,0	0,5	4,0	73,5	96,5
69,1	0,5	4,0	73,6	96,6
69,2	0,4	4,0	73,6	96,6
69,3	0,4	4,0	73,7	96,7
69,4	0,3	4,0	73,7	96,7

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
69,5	0,3	4,0	73,8	96,8
69,6	0,2	4,0	73,8	96,8
69,7	0,2	4,0	73,9	96,9
69,8	0,1	4,0	73,9	96,9
69,9	0,1	4,0	74,0	97,0
70,0	0,0	4,0	74,0	97,0

ユースA女子

許容付加重量=75kg から体重を引いた差の50% (最高 10kg)

Youth A Doubles:

AW = 50% of the difference between 75 kg and BW (max. 10 kg)

TW = BW + AW + 4 kg RC

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
55,0	10,0	4,0	69,0	96,0
55,1	9,9	4,0	69,0	96,0
55,2	9,9	4,0	69,1	96,1
55,3	9,8	4,0	69,1	96,1
55,4	9,8	4,0	69,2	96,2
55,5	9,7	4,0	69,2	96,2
55,6	9,7	4,0	69,3	96,3
55,7	9,6	4,0	69,3	96,3
55,8	9,6	4,0	69,4	96,4
55,9	9,5	4,0	69,4	96,4
56,0	9,5	4,0	69,5	96,5
56,1	9,4	4,0	69,5	96,5
56,2	9,4	4,0	69,6	96,6
56,3	9,3	4,0	69,6	96,6
56,4	9,3	4,0	69,7	96,7
56,5	9,2	4,0	69,7	96,7
56,6	9,2	4,0	69,8	96,8
56,7	9,1	4,0	69,8	96,8
56,8	9,1	4,0	69,9	96,9
56,9	9,0	4,0	69,9	96,9
57,0	9,0	4,0	70,0	97,0
57,1	8,9	4,0	70,0	97,0
57,2	8,9	4,0	70,1	97,1
57,3	8,8	4,0	70,1	97,1
57,4	8,8	4,0	70,2	97,2
57,5	8,7	4,0	70,2	97,2
57,6	8,7	4,0	70,3	97,3
57,7	8,6	4,0	70,3	97,3
57,8	8,6	4,0	70,4	97,4

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
57,9	8,5	4,0	70,4	97,4
58,0	8,5	4,0	70,5	97,5
58,1	8,4	4,0	70,5	97,5
58,2	8,4	4,0	70,6	97,6
58,3	8,3	4,0	70,6	97,6
58,4	8,3	4,0	70,7	97,7
58,5	8,2	4,0	70,7	97,7
58,6	8,2	4,0	70,8	97,8
58,7	8,1	4,0	70,8	97,8
58,8	8,1	4,0	70,9	97,9
58,9	8,0	4,0	70,9	97,9
59,0	8,0	4,0	71,0	98,0
59,1	7,9	4,0	71,0	98,0
59,2	7,9	4,0	71,1	98,1
59,3	7,8	4,0	71,1	98,1
59,4	7,8	4,0	71,2	98,2
59,5	7,7	4,0	71,2	98,2
59,6	7,7	4,0	71,3	98,3
59,7	7,6	4,0	71,3	98,3
59,8	7,6	4,0	71,4	98,4
59,9	7,5	4,0	71,4	98,4
60,0	7,5	4,0	71,5	98,5
60,1	7,4	4,0	71,5	98,5
60,2	7,4	4,0	71,6	98,6
60,3	7,3	4,0	71,6	98,6
60,4	7,3	4,0	71,7	98,7
60,5	7,2	4,0	71,7	98,7
60,6	7,2	4,0	71,8	98,8
60,7	7,1	4,0	71,8	98,8
60,8	7,1	4,0	71,9	98,9
60,9	7,0	4,0	71,9	98,9
61,0	7,0	4,0	72,0	99,0
61,1	6,9	4,0	72,0	99,0

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
61,2	6,9	4,0	72,1	99,1
61,3	6,8	4,0	72,1	99,1
61,4	6,8	4,0	72,2	99,2
61,5	6,7	4,0	72,2	99,2
61,6	6,7	4,0	72,3	99,3
61,7	6,6	4,0	72,3	99,3
61,8	6,6	4,0	72,4	99,4
61,9	6,5	4,0	72,4	99,4
62,0	6,5	4,0	72,5	99,5
62,1	6,4	4,0	72,5	99,5
62,2	6,4	4,0	72,6	99,6
62,3	6,3	4,0	72,6	99,6
62,4	6,3	4,0	72,7	99,7
62,5	6,2	4,0	72,7	99,7
62,6	6,2	4,0	72,8	99,8
62,7	6,1	4,0	72,8	99,8
62,8	6,1	4,0	72,9	99,9
62,9	6,0	4,0	72,9	99,9
63,0	6,0	4,0	73,0	100,0
63,1	5,9	4,0	73,0	100,0
63,2	5,9	4,0	73,1	100,1
63,3	5,8	4,0	73,1	100,1
63,4	5,8	4,0	73,2	100,2
63,5	5,7	4,0	73,2	100,2
63,6	5,7	4,0	73,3	100,3
63,7	5,6	4,0	73,3	100,3
63,8	5,6	4,0	73,4	100,4
63,9	5,5	4,0	73,4	100,4
64,0	5,5	4,0	73,5	100,5
64,1	5,4	4,0	73,5	100,5
64,2	5,4	4,0	73,6	100,6
64,3	5,3	4,0	73,6	100,6
64,4	5,3	4,0	73,7	100,7

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
64,5	5,2	4,0	73,7	100,7
64,6	5,2	4,0	73,8	100,8
64,7	5,1	4,0	73,8	100,8
64,8	5,1	4,0	73,9	100,9
64,9	5,0	4,0	73,9	100,9
65,0	5,0	4,0	74,0	101,0
65,1	4,9	4,0	74,0	101,0
65,2	4,9	4,0	74,1	101,1
65,3	4,8	4,0	74,1	101,1
65,4	4,8	4,0	74,2	101,2
65,5	4,7	4,0	74,2	101,2
65,6	4,7	4,0	74,3	101,3
65,7	4,6	4,0	74,3	101,3
65,8	4,6	4,0	74,4	101,4
65,9	4,5	4,0	74,4	101,4
66,0	4,5	4,0	74,5	101,5
66,1	4,4	4,0	74,5	101,5
66,2	4,4	4,0	74,6	101,6
66,3	4,3	4,0	74,6	101,6
66,4	4,3	4,0	74,7	101,7
66,5	4,2	4,0	74,7	101,7
66,6	4,2	4,0	74,8	101,8
66,7	4,1	4,0	74,8	101,8
66,8	4,1	4,0	74,9	101,9
66,9	4,0	4,0	74,9	101,9
67,0	4,0	4,0	75,0	102,0
67,1	3,9	4,0	75,0	102,0
67,2	3,9	4,0	75,1	102,1
67,3	3,8	4,0	75,1	102,1
67,4	3,8	4,0	75,2	102,2
67,5	3,7	4,0	75,2	102,2
67,6	3,7	4,0	75,3	102,3
67,7	3,6	4,0	75,3	102,3

Body Weight BW in kg	Add. Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
67,8	3,6	4,0	75,4	102,4
67,9	3,5	4,0	75,4	102,4
68,0	3,5	4,0	75,5	102,5
68,1	3,4	4,0	75,5	102,5
68,2	3,4	4,0	75,6	102,6
68,3	3,3	4,0	75,6	102,6
68,4	3,3	4,0	75,7	102,7
68,5	3,2	4,0	75,7	102,7
68,6	3,2	4,0	75,8	102,8
68,7	3,1	4,0	75,8	102,8
68,8	3,1	4,0	75,9	102,9
68,9	3,0	4,0	75,9	102,9
69,0	3,0	4,0	76,0	103,0
69,1	2,9	4,0	76,0	103,0
69,2	2,9	4,0	76,1	103,1
69,3	2,8	4,0	76,1	103,1
69,4	2,8	4,0	76,2	103,2
69,5	2,7	4,0	76,2	103,2
69,6	2,7	4,0	76,3	103,3
69,7	2,6	4,0	76,3	103,3
69,8	2,6	4,0	76,4	103,4
69,9	2,5	4,0	76,4	103,4
70,0	2,5	4,0	76,5	103,5
70,1	2,4	4,0	76,5	103,5
70,2	2,4	4,0	76,6	103,6
70,3	2,3	4,0	76,6	103,6
70,4	2,3	4,0	76,7	103,7
70,5	2,2	4,0	76,7	103,7
70,6	2,2	4,0	76,8	103,8
70,7	2,1	4,0	76,8	103,8
70,8	2,1	4,0	76,9	103,9
70,9	2,0	4,0	76,9	103,9
71,0	2,0	4,0	77,0	104,0

Body Weight BW in kg	Additional Weight AW in kg	Race Clothing RC in kg	Total Weight TW in kg	Total with Sled
71,1	1,9	4,0	77,0	104,0
71,2	1,9	4,0	77,1	104,1
71,3	1,8	4,0	77,1	104,1
71,4	1,8	4,0	77,2	104,2
71,5	1,7	4,0	77,2	104,2
71,6	1,7	4,0	77,3	104,3
71,7	1,6	4,0	77,3	104,3
71,8	1,6	4,0	77,4	104,4
71,9	1,5	4,0	77,4	104,4
72,0	1,5	4,0	77,5	104,5
72,1	1,4	4,0	77,5	104,5
72,2	1,4	4,0	77,6	104,6
72,3	1,3	4,0	77,6	104,6
72,4	1,3	4,0	77,7	104,7
72,5	1,2	4,0	77,7	104,7
72,6	1,2	4,0	77,8	104,8
72,7	1,1	4,0	77,8	104,8
72,8	1,1	4,0	77,9	104,9
72,9	1,0	4,0	77,9	104,9
73,0	1,0	4,0	78,0	105,0
73,1	0,9	4,0	78,0	105,0
73,2	0,9	4,0	78,1	105,1
73,3	0,8	4,0	78,1	105,1
73,4	0,8	4,0	78,2	105,2
73,5	0,7	4,0	78,2	105,2
73,6	0,7	4,0	78,3	105,3
73,7	0,6	4,0	78,3	105,3
73,8	0,6	4,0	78,4	105,4
73,9	0,5	4,0	78,4	105,4
74,0	0,5	4,0	78,5	105,5
74,1	0,4	4,0	78,5	105,5
74,2	0,4	4,0	78,6	105,6
74,3	0,3	4,0	78,6	105,6

Body Weight	Additional Weight	Race Clothing	Total Weight	Total
BW in kg	AW in kg	RC in kg	TW in kg	with Sled
74,4	0,3	4,0	78,7	105,7
74,5	0,2	4,0	78,7	105,7
74,6	0,2	4,0	78,8	105,8
74,7	0,1	4,0	78,8	105,8
74,8	0,1	4,0	78,9	105,9
74,9	0,0	4,0	78,9	105,9
75,0	0,0	4,0	79,0	106,0

2012年度 国際リュージュ競技規則（IRO）日本語版
リュージュ強化部長 百瀬 定雄 訳
2012.11.29